



# 西南学院大学博物館年報 第13号

ANNUAL REPORT OF SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM No.13

2020





# 西南学院大学博物館年報 第13号

ANNUAL REPORT OF SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM No.13

2020



# 巻 頭 言

西南学院大学博物館は、研究・教育の拠点として、さらには「社会に開かれた大学」を具現化するために、展示活動や本学学生の教育活動、さらには大学の枠を越えた連携活動など、精力的に取り組んでおります。

2020年度も例年と同様、特別展や企画展のほか、実習生企画展・常設展示室テーマ展示等を行っております。特別展では、地図の歴史をテーマにした「地図に描く一伝えられた『日本』」を開催いたしました。企画展では、2018年度より始まった「研究室訪問シリーズ」の第3弾として、本学人間科学部児童教育学科の黒木重雄教授の協力のもと、「黒木重雄—絵を描くという生き方—」を開催いたしました。

そのほか、過年度に引き続き、南島原市との相互の館での展示も行っております。

2020年度の活動報告として、本書を刊行いたします。今後とも、引き続き本学博物館へのご指導・ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年8月31日

西南学院大学博物館  
館長 伊藤 慎二

# 目 次

巻頭言 .....	3
<b>2020年度事業報告</b>	
<b>1. 展示活動</b>	
1.1 西南学院大学博物館主催の展示活動	
研究室訪問シリーズIII 黒木重雄研究室「黒木重雄 一絵を描くという生き方」実施報告 .....	5
2020年度特別展「地図に描く一伝えられた『日本』」実施報告 .....	9
常設展示室テーマ展示「竹崎季長の奮闘」実施報告 .....	12
常設展示室テーマ展示「描かれた『日本』と『世界』」実施報告 .....	13
常設展示室テーマ展示「疫病からの加護 聖ロクス像」実施報告 .....	14
常設展示室テーマ展示「聖書の写本と印刷本」実施報告 .....	15
常設展示室博物館ニュース展示 実施報告 .....	16
1.2 共同・連携事業による展示活動	
【南島原市】産官学連携サテライト展示・相互貸借特集展示 実施報告 .....	17
【西南学院大学図書館】大学図書館サテライト展示 実施報告 .....	19
【西南学院史資料センター】	
2021年企画展「波多野培根—同志社と西南学院を支えた教育者—」実施報告 .....	21
【アクロス福岡】	
パネル展示「日本の聖母—潜伏キリシタン伝来の『マリア観音』」実施報告 .....	22
<b>2. 教育・研究活動</b>	
博物館実習 .....	23
2020年度博物館実習成果展 .....	25
2020年度せいなんワークショップ概要 .....	27
2020年度博物館教職員活動記録 .....	30
博物館刊行物・成果物 .....	33
<b>3. 来館者動向</b>	
来館者統計 .....	36
特別展期間中来館者動向 .....	37
来館団体一覧 .....	39
博物館講堂使用状況 .....	39
<b>4. その他</b>	
寄贈図書一覧 .....	40
博物館規程 .....	44
西南学院大学博物館組織 .....	55

# 1. 展示活動

## 1.1 西南学院大学博物館主催の展示活動

### 研究室訪問シリーズⅢ 黒木重雄研究室 「黒木重雄 ー絵を描くという生き方ー」実施報告

会期：2020年10月3日(土)～12月18日(金)

会場：第一会場：西南学院大学博物館1階特別展示室、2階講堂

第二会場：西南コミュニティーセンター1階ホワイエ

主催：西南学院大学博物館

協力：黒木重雄研究室(西南学院大学人間科学部児童教育学科)

担当：山尾彩香(学芸研究員)

#### 事業内容

研究室訪問シリーズとは、西南学院大学の先生方が研究の合間にコツコツと集めてこられた貴重な個人コレクションを、博物館スタッフと協力して一挙公開するものである。普段は大学の教室や研究論文でしか知ることができない先生方の研究をわかりやすく紹介する。大学における社会の窓口として、大学と地域社会とをつなぐ場となる大学博物館の使命を果たす企画である。

本展では、初となる複数会場による開催となった。博物館に隣接する西南コミュニティーセンターの1階を第二会場として特設壁を設置し展示。また、絵画展という特色から、フルカラー印刷による展覧会カタログを作成、無料配布した。

なお、本展は4月13日(月)～7月11日(土)を開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染症による4月4日(土)～8月2日(日)までの臨時休館を実施したため、開催日が延期となった。関連事業としてアーティストトークも予定していたが、これも同様の理由により中止となった。



西南学院大学

KUROKI SHIGEO  
PAINTING AS A WAY OF LIFE

2020年10月3日(土)～12月18日(金) 西南学院大学博物館 特別展示室・2階講堂  
第二会場：西南コミュニティーセンター1階ホワイエ  
主催：西南学院大学博物館  
協力：黒木重雄研究室(西南学院大学人間科学部児童教育学科)  
担当：山尾彩香(学芸研究員)

**黒木重雄**

2019年秋、西南学院大学附属園芸一画の一角に展示された、四角の竹筒を並べた作品である。竹筒は、黒木の彫刻家としての経験から、竹筒の断面を切り取ったものであり、黒木が竹筒を切り取ったのは、竹筒の断面が黒木の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。



Photomontage 13-11 一龍彫刻—  
1998年 100x100cm

竹筒の断面を切り取った作品である。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。



**眼群 1**

1998年 100x100cm

眼群は、黒木の彫刻家としての経験から、竹筒の断面を切り取ったものであり、黒木が竹筒を切り取ったのは、竹筒の断面が黒木の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。



**Blackening trees**

2002年 100x100cm

黒木重雄の作品である。黒木の彫刻家としての経験から、竹筒の断面を切り取ったものであり、黒木が竹筒を切り取ったのは、竹筒の断面が黒木の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。

**黒木重雄**

2002年 100x100cm

黒木重雄の作品である。黒木の彫刻家としての経験から、竹筒の断面を切り取ったものであり、黒木が竹筒を切り取ったのは、竹筒の断面が黒木の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。竹筒の断面は、竹筒の断面の色と竹筒の色とが対照的に映えることに魅力を感じたからである。

### 開催概要

西南学院大学教員の研究や貴重なコレクションを公開する研究室訪問シリーズ。第3回目となる今回は、本学人間科学部児童教育学科の黒木重雄教授にご協力いただきました。

本展示会では、黒木重雄が幼少のころより描き続けてきた絵画作品とともに、本学での児童教育のために作成した教材や学生の成果物を展示します。アーティストとしての芸術活動、教育者としての美術指導を行ってきた黒木重雄の半生をご覧ください。

### 協力研究室からのメッセージ

絵を描くということを職業として選んだわけではありませんし、趣味として選んだわけでもありません。ただ面白いと思いながら描き続けていたら、いつの間にか大きな割合を占めるものになっていました。15の時に高校の美術部に入学して以来、体の半分と頭の半分と時間の半分は絵を描くことに使ってきました。絵を描き続ける理由は何ですか？と問われれば、絵を描くという生き方を選んだから、としか答えようがないように思います。

## 出品目録

### 【第一会場】 西南学院大学博物館 1階特別展示室、2階講堂

- 1 呼ばれてないけど描いてみた2 - 原子炉内で作業するD -  
2017(54歳) / キャンバス・アクリル絵具 / 65.2cm × 91.0cm
- 2 トノサマガエル  
1969(6歳) / スケッチブック・クレヨン / 30.8cm × 42.8cm
- 3 道  
1975(12歳) / キャンバス・油絵具 / 33.4cm × 24.3cm
- 4 サーカスの日  
1980(17歳) / キャンバス・油絵具 / 65.2cm × 91.0cm
- 5 Presentation 13-1-1 一降雨塔一  
1988(25歳) / 紙・シルクスクリーン / 70.0cm × 70.0cm
- 6 模型「シロクマ」「Blue Sheet Palace」「King of Missile」
- 7 King of Missile  
2013(50歳) / キャンバス・アクリル絵具 / 72.8cm × 60.8cm
- 8 Outlet  
2001(38歳) / キャンバス・アクリル絵具 / 152.0cm × 121.5cm
- 9 集合住宅A  
2015(52歳) / キャンバス・アクリル絵具 / 97.0cm × 324.0cm
- 10 祭壇1  
1995(32歳) / 紙・アクリル絵具・シルクスクリーン / 130.3cm × 227.5cm
- 11 教材研究
- 12 学生作品
- 13 Somewhere  
2017(54歳) / キャンバス・アクリル絵具 / 227.5cm × 728.0cm

### 【第二会場】 西南コミュニティセンター 1階ホワイエ

- 14 Christmas Missile  
2013(50歳) / キャンバス・アクリル絵具 / 227.5cm × 162.0cm
- 15 Burning tree  
2018(55歳) / キャンバス・アクリル絵具 / 227.5cm × 546.0cm
- 16 One day  
2014(51歳) / キャンバス・アクリル絵具 / 227.5cm × 546.0cm



## 第一会場



## 第二会場



## 2020年度特別展 「地図に描く—伝えられた『日本』—」実施報告

主催：西南学院大学博物館

会場：西南学院大学博物館 1階特別展示室・常設展示室、2階講堂

会期：2020年12月23日(水)～2021年4月14日(水)

担当：鬼東芽依(学芸調査員)・早田萌(同)・迫田ひなの(同)

### 事業内容

本展覧会では、「世界から描かれた日本」と「日本人が描いた日本と世界」のふたつのテーマを軸とし、中世ヨーロッパから近世の日本まで幅広い時代と地域の地図を紹介した。

日本の存在が世界に知られるようになると、海外の世界地図にも日本列島が記載されるようになるが、その様相は日本国内で作成されていた地図とは異なるものであった。海外の地図に現れる日本のすがたは、時代が下るにつれて新たな情報をもとに描きかえられていく。こういった地図を読み解くことで、世界の中で日本はどのような立ち位置であったのかを考察できる展示構成とした。

### 開催概要

世界中を旅する時や知らない土地を歩くとき、役に立つのが「地図」である。地図は文字よりも早く誕生したといわれ、時代ごとに人々の世界観や興味関心を強く反映するとともに、戦争や航海・貿易・領土把握・旅行などの目的に合わせて様々な種類のもものが作られた。西洋では、古代ギリシア・ローマ時代からキリスト教が普及した中世、そして海外に目が向けられた大航海時代へかけて世界地図が変化し、そのなかでの「日本」も、様々に変化していた。

日本では、南蛮船の来航によってキリスト教の布教とともに西洋の地球観・世界観、世界地図・地球儀・印刷技術などがもたらされ、世界地図は南蛮文化とともに、日本地図は産業や交通とともに発達した。また旅行の流行とともに街道絵図や名所図会も発達した。

本展覧会では、地図の中に描かれた日本を、西洋と日本それぞれ・様々な時代の視点から紹介する。





## ■西南学院大学博物館2020年度特別展

## 「地図に描く—伝えられた『日本』—」出品目録一覧

番号	資料名	制作年／制作地／制作・出版者／ 素材・形態( )内は原資料	法量 (縦×横cm)	所蔵 ( )内は原資料
<b>第1部 世界から描かれた日本</b>				
<b>1-1 キリスト教と地図</b>				
1	TO図(イシドールス『語源論』より)	複製 (1472年／アウクスブルク(ドイツ)／木版)	原資料：27.3 ×17.0(書冊)	西南学院大学博物館 (ニューベリー図書館)
2	エルサレム図	複製 (13世紀／フランス／羊皮紙, グワッシュ)	原資料：27.5 ×21.0(書冊)	西南学院大学博物館 (ウプサラ大学図書館)
<b>1-2 日本図の変遷—世界の地図の中の日本</b>				
3	坤輿万国全図	複製 (1602年／中国／マテオ・リッチ／木版, 軸装〔全六巻〕)	214.0×68.0 (一幅)	西南学院大学博物館 (京都大学附属図書館)
4	アジア図	1623年／ベルギー／ホドカス・ホンディウス／銅版, 手彩	55.0×45.5	西南学院大学博物館
5	アジア図	1638年頃／アムステルダム(オランダ)／ ヤン・ヤンソン／銅版, 手彩	46.9×56.5	西南学院大学博物館
<b>1-3 伝えられた「ニッポン」—西洋のまなざし</b>				
6	68州に区分された日本帝国図	1729年／ロンドン／ケンペル／銅版, 書冊	47.3×55.3	西南学院大学図書館
7	日本境界略図	複製 (1832年／ライデン(オランダ)／シーボルト ／石版, 未製本)	37.7×58.5	西南学院大学博物館 (九州大学附属図書館 医学図書館)
<b>第2部 日本が描いた世界と日本</b>				
<b>2-1 日本図と世界図—江戸のベストセラー地図</b>				
8	本朝図鑑綱目	複製 (貞享4〔1687〕年／日本／石川流宣, 相模 屋太兵衛／木版, 手彩)	60.4 x 132.2	西南学院大学博物館 (大英図書館)
9	改正日本輿地路程全図	天保4(1833)年／日本／長久保赤水／木 版, 色刷	65.0×139.6	西南学院大学博物館
10	万国総界図	複製 (貞享5(1688)年／日本／石川流宣 版元 相模屋太兵衛／木版, 手彩)	125.0×55.0	西南学院大学博物館 (大英図書館)
<b>2-2 海路と陸路—航海図と名所図会</b>				
11	自大坂長崎迄航路図	江戸時代中期以降／日本／作者不詳／紙本 着色, 卷子装	26.8×293.0	西南学院大学博物館
12	『筑前名所図会(複製)』巻の一より 「鳥飼八幡宮」	昭和48(1973)年／日本／西日本新聞社 ／和装本 (文政4〔1821〕年／日本／奥村玉蘭／紙 本墨画, 墨書冊子装)	18.0×25.5	西南学院大学図書館 (福岡市博物館)
13	『筑前名所図会』巻の二より 「山笠櫛田入の図」			
14	『筑前名所図会』巻の四より 「鬼の硯石」			
<b>2-3 都市の風景—長崎への興味</b>				
15	肥前長崎図	江戸時代後期／日本／耕寿堂上梓, 長崎梅 香堂再板／木版, 色刷	62.0× 87.0cm	西南学院大学博物館
16	紅毛人遠見之図	19世紀／日本／作者不詳／木版, 色刷	32.7× 22.0cm	西南学院大学博物館
17	阿蘭陀人狩獵図	江戸後期／日本／紙本着色, 軸装	104.3× 28.5cm	西南学院大学博物館
18	長崎八景	1965年／日本／磯野文斎, 長崎美術同好 会／木版, 色刷 (19世紀前期／日本／画者不詳 文彩堂／ 紙本木版色刷)	16.4× 22.8cm	西南学院大学博物館 (神戸市立博物館)



## 常設展示室テーマ展示 「竹崎季長の奮闘」実施報告

会期：2020年6月1日(月)～11月3日(火)

会場：西南学院大学博物館1階常設展示室

担当：早田萌(学芸調査員)

### 概要

1274(文永11)年と1281(弘安4)年、北部九州に元軍が二度に渡って襲来してきたこの事件は「元寇」と呼ばれ、我々の広く知るところとなっている。これまでも当館でテーマ展示を行ってきた『蒙古襲来絵詞』について、今回は絵巻の中心人物である竹崎季長に焦点を当てて紹介した。特に、季長が絵詞を作らせた理由につながる褒賞の部分に着目し、絵詞の後半を重点的に展示した。



展示資料：蒙古襲来絵詞(1975年／複製品) 原資料：13世紀／日本／紙本着色／宮内庁所蔵

## 常設展示室テーマ展示 「描かれた『日本』と『世界』」実施報告

会期：2020年11月4日(水)～12月18日(金)

会場：西南学院大学博物館 1階常設展示室

担当：内野舞衣(学芸調査員)

### 概要

本展示では、「萬国一覽之図附人物風俗之節」を展示し、詳しく読み解くことで、当時の日本人が世界の人々をどのように捉えていたかを明らかにした。本資料は中国、ロシア、オランダ、イギリスなどの建国や風俗、歴史などが記されている。また、この図には日本地図も描かれているが、これは19世紀に考案された手法で描かれたオランダの世界地図を参考にしている。江戸時代の人々は、外国の文化に強く興味を示していたことが様々な文献や絵図から判明しており、本展示もその一端を示している。



展示資料：「萬国一覽之図附人物風俗之節」(江戸時代後期／日本)

## 常設展示室テーマ展示 「疫病からの加護 聖ロクス像」実施報告

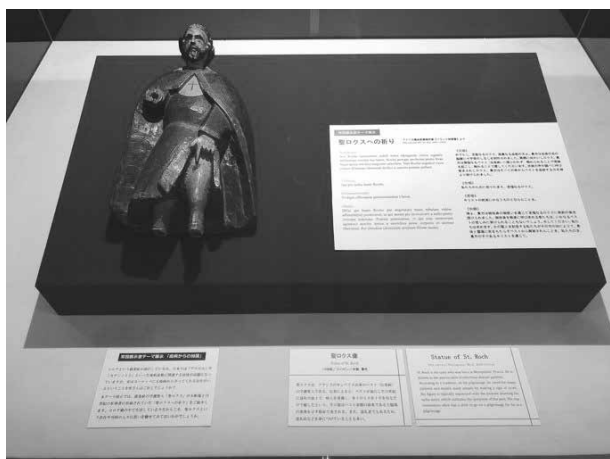
会期：2020年11月17日（火）～12月18日（金）

会場：西南学院大学博物館 1階常設展示室前廊下

担当：山本恵梨（学芸調査員）、下園知弥（学芸員）

コロナという感染症が流行している中、日本では「アマビエ」や「ヨゲンノトリ」といった疫病退散に関連する妖怪が話題になっていますが、実はヨーロッパにも疫病から守ってくれる存在がいるということを皆さんはご存じでしょうか？

本テーマ展示では、感染症の守護聖人「聖ロクス」の木彫像と16世紀の祈祷書に収録されていた「聖ロクスへの祈り」をご紹介します。コロナ禍の中で生活している今だからこそ、聖ロクスという存在や当時の人々に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



展示資料：聖ロクス像（19世紀／フィリピン／木製・着色）

## 常設展示室テーマ展示 「聖書の写本と印刷本」実施報告

会期：2021年3月1日(月)～12月27日(月)

会場：西南学院大学博物館1階常設展示室

担当：下園知弥(学芸員)、山本恵梨(学芸調査員)、相江なぎさ(同)

印刷文化が到来する以前、書物は手書きの本(写本)として制作されていました。今日では印刷本として普及している「聖書」もまた、近代以前には数多くの写本がさまざまな様式で制作されていました。本テーマ展示では、写本と印刷本の聖書の展示を通じて、「書物としての聖書」の歴史を紹介します。





## 常設展示室博物館ニュース展示 実施報告

### 概要

2017年度より年3回刊行している「西南学院大学博物館ニュース」において、博物館資料の紹介を目的としたシリーズ「所蔵品紹介」の記事がある。本展示は、「所蔵品紹介」で取り上げられた資料を、博物館ニュースの刊行にあわせて常設展示室にて展示をするものである。「所蔵品紹介」の記事は学芸調査員が執筆をしており、本展示は担当学芸調査員の展示事業の現地訓練も兼ねている。

### 2020年度実施報告

2017年度から継続して、2020年度も博物館ニュース展示を実施した。本年度は、新型コロナウイルス感染症対策により長期間の臨時休館を実施したため、博物館ニュースの刊行およびニュース展示の実施回数は2回となった。

#### 博物館ニュース第40号展示

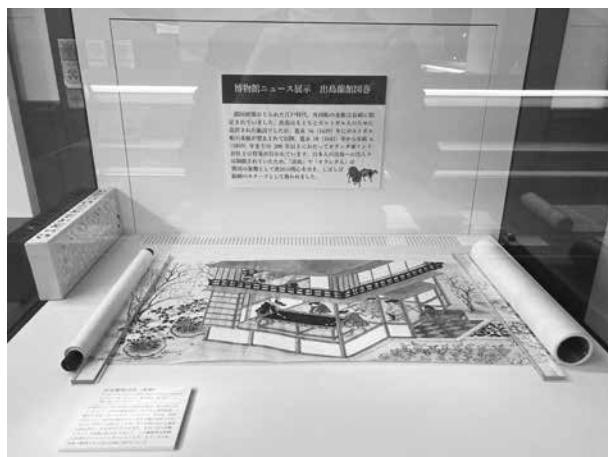
「12世紀聖書写本『ローマの信徒への手紙』」

担当者 下園知弥(学芸員)

#### 博物館ニュース第41号展示

「出島蘭館図巻」

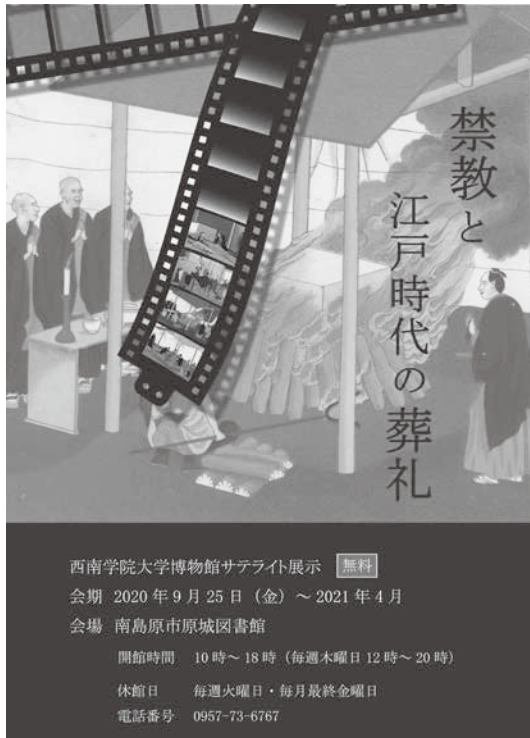
担当者 迫田ひなの(学芸調査員)



## 1.2 共同連携事業による展示活動

【南島原市】

### 産官学連携サテライト展示XVII 「禁教と江戸時代の葬礼」実施報告



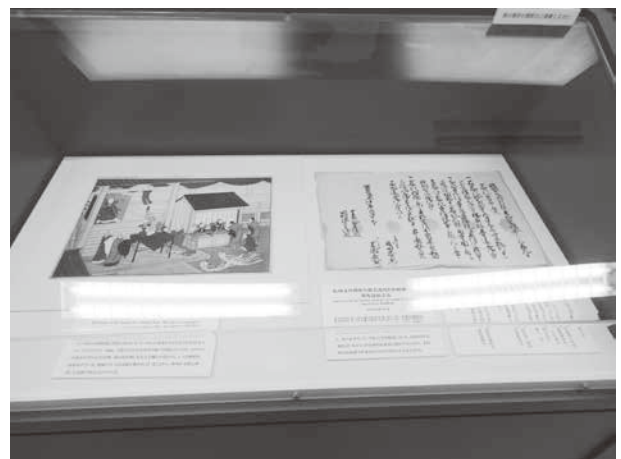
会期：2020年9月25日(金)～2021年4月28日(水)

会場：南島原市原城図書館

主催：西南学院大学博物館

担当：迫田ひなの(学芸調査員)

1612(慶長17)年、幕府領に出されたキリスト教禁止令は、翌年には全国へ拡大され、それ以降日本では完全にキリスト教の信仰が禁じられました。さらに、1637(寛永14)年に島原・天草一揆が起こったことで、キリシタンの取り締まりは厳しさを増します。これにより明治時代に信仰の自由が認められるまでの200年余りの間、徹底した禁教政策がとられることとなりました。そのような環境の中で、キリスト教を棄教した「転びキリシタン」や潜伏キリシタン、そしてその子孫たちは、どのような管理のもとに暮らしていたのでしょうか。故人を見送る最後の機会であるとともに、宗教的にも重要な儀式である「葬礼」に焦点を当て、禁教時代の人々と、その人生の一場面を紹介します。



# 相互貸借特集展示XV 「疫病と共に生きた時代」実施報告

令和2年度南島原市×西南学院大学博物館  
相互貸借展示

人びとはどのように疫病(伝染病)と闘ってきたのだろう

会 期：2020年12月23日(水)～2021年4月上旬  
会 場：西南学院大学博物館南島原市展示ブース  
開館時間：10時～18時(最終入館17時30分)  
休 館 日：毎週日曜日

三病名天然痘  
右平日午右(痘)死亡佐候  
付及冲層二候也

疫病と  
共に  
生きた時代

疫病と共に  
生きた時代

問い合わせ：長崎県南島原市教育委員会文化財課 Tel.0957-73-6705

～展示概要～

南島原市口之津歴史民俗資料館が令和2年5月26日に口之津港ターミナルビル2階にオープンしました。  
新型コロナウイルス感染症のため私たちのために最前線で対応にあたっている医療従事者のみなさんにエールを送るため、江戸時代から明治にかけて、医師や民衆たちがどのような病気や疫病(流行病)に悩まされ、取り組んできたのか、「口之津と医療」をテーマに企画展を開催しました。  
本展覧会では口之津歴史民俗資料館企画展で展示した史料の中から口之津と痘瘡(天然痘)の関わりがわかるものをピックアップし、展示をしています。今も昔も人びとは病気と闘い、向き合ってきたのです。

～展示資料紹介～

- ① 明治の診断書 明治16年(1883)～明治18年(1885)(口之津歴史民俗資料館所蔵)  
明治16年～明治18年にかけて口之津村医・松藤宗淳が残した診断書である。病名、症状、発病から完治、死亡など詳細に記されている。病名に天然痘が多いことから口之津で流行していたことがわかる。また、天然痘から回復した際には完治証が出されていた。
- ② 抜草録 江戸時代頃 (口之津歴史民俗資料館所蔵)  
各種婦人病の薬の作り方、病気の治療に関する呪術・神文・神符の記述、酒造のことなどを抜粋し、写したものである。疫病に罹らないようにするために疫病神を追い払い、近寄らないようにする必要があった。そのために、神仏の力を借りるなど様々な呪術や儀礼が行われた。
- ③ 医書 江戸時代頃 (口之津歴史民俗資料館所蔵)  
遺精、咽喉、痲症、鼻など計59項目について記されている。本文末より数頁後に「西肥島原口之津 華陽軒」の判がある。天然痘の症状や治療方法も記述している。  
発熱後、痘の症状(日数によって名称が変化)が出る日数ははっきりとはしないが13、4日の間、酒造をかけて完治させていたようである。

～豆知識～

**疫病払いの符(「抜草録」より表面に掲載)**  
疫病が流行していた時に人びとは神符を懐に入れていました。そうすることで疫病が感染しないと信じられていたのです。

会期：2020年12月23日(水)～2021年4月17日(土)

会場：西南学院大学博物館1階常設展示室南島原市展示ブース

主催：南島原市教育委員会文化財課

南島原市口之津歴史民俗資料館が令和2年5月26日に口之津港ターミナルビル2階にオープンしました。

新型コロナウイルス感染症のため私たちのために最前線で対応にあたっている医療従事者のみなさんにエールを送るため、江戸時代から明治にかけて、医師や民衆たちがどのような病気や疫病(流行病)に悩まされ、取り組んできたのか、「口之津と医療」をテーマに企画展を開催しました。

本展覧会では口之津歴史民俗資料館企画展で展示した史料の中から口之津と痘瘡(天然痘)の関わりがわかるものをピックアップし、展示をしています。今も昔も人びとは病気と闘い、向き合ってきたのです。



## 西南学院大学図書館

西南学院大学図書館サテライト展示  
「時禱書 中世ヨーロッパのベスト・セラー」

会期：2020年3月31日(火)～5月7日(木)

会場：西南学院大学図書館1階

担当：勝野みずほ(学芸調査員)

時禱書とは、中世後期から近代初頭にかけて、聖務日課書(英：Breviary, 羅：Breviarium, 聖職者や修道士が唱える祈禱の書)より発展した祈禱書の一種である。聖母マリアに捧げる時課の祈り(1日に8回、特定の時間に執り行われる祈禱)や詩篇などをその内容とした。主として平信徒たちの間で普及したこの書物を、写本学者のロジャー・S・ウィーク(Roger S.Wieck)は「中世のベスト・セラー」と呼ぶ。また、時禱書の形態は制作工房や注文主によって多様であった。14世紀から15世紀にかけては、王侯貴族や中産階級の注文により華麗に装飾が施された写本が制作され、15世紀半ばに印刷術が確立してからはより廉価な印刷本も発行された。

本企画展示では、フランス時禱書「詩篇」の実物と、豪華装飾写本『トリノ＝ミラノ時禱書』の複製、計2点を展示した。細密画や文頭装飾文字等の写本装飾を通して祈りの書を目で楽しみ、関心をもってもらうことを目的とする。





## 西南学院大学図書館

# 西南学院大学図書館サテライト展示 「ユダヤ教の祝祭 ―聖書と現代の祭りの関係―」

会期：2021年3月3日(水)～5月31日(月)

会場：西南学院大学図書館1階

担当：山本恵梨(学芸調査員)

現代におけるユダヤ教の祝祭には、聖書における記述や関連する話の内容などを模したものが多く見られる。ユダヤ教の祝祭の一つである過越祭(ペサハ)の「セデル」という晚餐の儀式では、出エジプトの物語を中心とした『ハガダ』が読み進められていく。また、それに従って食事の内容なども定められている。このように、出エジプト記に沿った食事を用意し、先祖の苦難に思いを馳せることで、神の慈悲に祈りを捧げるのである。

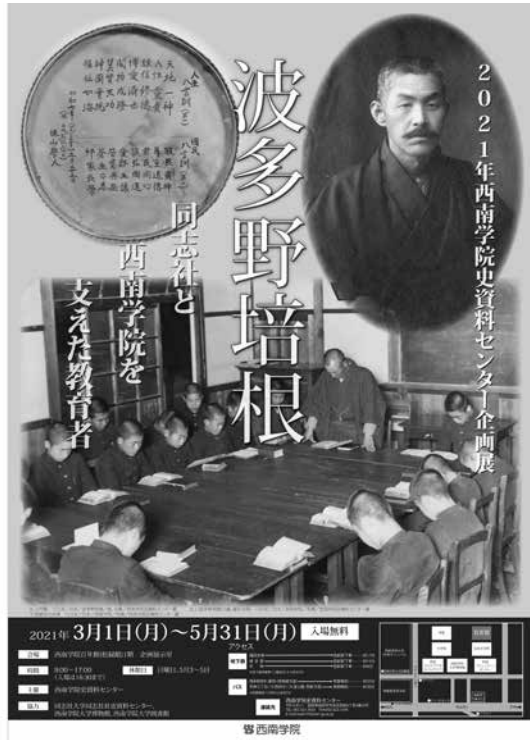
本企画展示では、中々日本で触れる機会の少ないユダヤ教の祝祭の一つである過越祭(ペサハ)について、その元となる出エジプト記が書かれているトーラー(モーセ五書)を展示する。祝祭の元となる聖書の一場面を展示することで、現代の祝祭と聖書の関連性や旧約聖書について更に知り、理解を深めてもらうことを目的とする。また、企画展リーフレットも展示して、次回の展覧会「ジュダイカコレクション ユダヤ教の祝祭」の予告も兼ねることとする。



西南学院史資料センター

2021年企画展

「波多野培根 —同志社と西南学院を支えた教育者—」実施報告



会期：2021年3月1日(月)～5月31日(月)

\*開催後に2021年9月30日(木)までの延長が決定

会場：西南学院百年館(松緑館)1階 企画展示室

主催：西南学院史資料センター

協力：西南学院大学博物館

担当：下園知弥(学芸員)

波多野培根(1869-1945)は、明治後期から第二次世界大戦期までの日本における教育・伝道を支えたキリスト者の一人である。波多野は同志社をはじめとする日本各地での教育・伝道活動を経て、53歳の時に西南学院へ赴任してきた。波多野の思想と生き方は、その教育を通じて同志社と西南学院の学生たちに継承され、今日にまで伝えられている。本展示会では、同志社と西南学院という二つのキリスト教主義学校の教育を支えた波多野培根について、その生涯と思想を紹介する。



## アクロス福岡

### パネル展示

# 「日本の聖母—潜伏キリシタン伝来の『マリア観音』」実施報告



会期：2021年3月29日(月)～4月4日(日)

会場：アクロス福岡1階コミュニケーションエリア

担当：宮川由衣(学芸研究員)

禁教下、キリシタンたちは白磁製の観音像を「ハンタマルヤ」と呼び、密かにこれを信仰の拠りどころとしてきました。本展示では、ハンタマルヤ像、いわゆるマリア観音像を通してキリシタンの信仰のかたちを見つめます。



## 2. 教育・研究活動

### 博物館実習

#### 実習概要

2020年度は実習生6名を受け入れ、2020年9月19日(土)から2021年1月9日(土)まで、計8日間の博物館実習を実施した。初日は、午前に施設案内および基礎学習となるオリエンテーションを行い、午後は企画展(博物館実習成果展)の展示計画を課題とした。展示計画では、資料選定から役割分担に至るまで実習生にすべて発案させ、展示企画書を提出させた。

実習2日目から6日目にかけては、企画展準備作業を指導した。展示企画書に基づき、リーダー、資料研究、教育普及、デザインの4グループに役割分担をし、企画展の準備を進めた。実習7日目は企画展の設営を行った。博物館1階常設展示室を会場とし、資料の梱包、搬出、搬入、造作等を学芸員指導のもとに行い、設営を完了させた。実習8日目(最終日)は、企画展の撤収を行った。設営のときと同様に、資料の梱包から搬出入、後片付けを行い、博物館業務における企画展の一連の作業を終了した。

#### 【2020年度博物館実習生】

松尾俊明(法学部法律学科)／石田あお(神学部神学科)／長谷尚子(国際文化学部国際文化学科)／  
傳結貴(法学部法律学科)／山上修玄(国際文化学部国際文化学科)／赤木未央(国際文化学部国際文化学科)

#### 【実習風景】





## 西南学院大学博物館博物館実習スケジュール2020

実習生：6名

実習担当：下園知弥(博物館教員)

期間：9月19日(土)、9月26日(土)、10月10日(土)、10月24日(土)、11月7日(土)、11月21日(土)、11月28日(土)、1月9日(土)、計8回

	9月19日(土)		9月26日(土)		10月10日(土)		10月24日(土)	
午前	10:00	大学博物館集合	10:00	百年館3階集合	10:00	百年館3階集合	10:00	百年館3階集合
	10:10	オリエンテーション 展示室見学 収蔵庫見学	10:10	企画会議	10:10	企画展作業②	10:10	企画展作業④
午後	昼食(12:00 - 13:00)		昼食(12:00 - 13:00)		昼食(12:00 - 13:00)		昼食(12:00 - 13:00)	
	13:00	企画展の作り方について	13:00	進捗報告	13:00	進捗報告	13:00	進捗報告
	14:00	企画展考案 (サンタクロース展) 企画書作成	13:30	企画展作業①	13:30	企画展作業③		企画展作業⑤
	16:00	企画会議	16:30		進捗報告		16:30	
	17:00	実習日誌作成	17:00	実習日誌作成	17:00	実習日誌作成	17:00	実習日誌作成
	17:30	解散	17:30	解散	17:30	解散	17:30	解散

	11月7日(土)		11月21日(土)		11月28日(土)		1月9日(土)	
午前	10:00	百年館3階集合	10:00	百年館3階集合	10:00	大学博物館集合	10:00	大学博物館集合
	10:10	企画展作業⑥	10:10	企画展作業⑧	10:10	企画展設営 終了次第、解散	10:10	企画展撤収
午後	昼食(12:00 - 13:00)		昼食(12:00 - 13:00)		昼食(12:00 - 13:00)			
	13:00	進捗報告	13:00	企画展作業⑨			13:00	反省会
		企画展作業⑦						14:30
	16:30		最終確認	16:30	最終確認			15:00
	17:00	実習日誌作成	17:00	実習日誌作成				
	17:30	解散	17:30	解散				

2020年度博物館実習成果展

「聖夜をかけるサンタさん ～クリスマスの歴史をたどる旅～」実施報告

会期：2020年11月28日(土)～2021年1月8日(金)

会場：西南学院大学博物館1階常設展示室

2020年度博物館実習成果展では、西南学院大学博物館が所蔵する資料を実習生が選別し、常設展示室内で企画展示を行った。実習生自ら、テーマを設定し、開催概要、キャプション、解説パネル、ポスター等の作成を行った。サンタクロースというコンセプトと展示資料は博物館が指定したが、それ以外はすべて実習生の自主的な活動で立案・実施された。



【開催概要】

本展では、クリスマスについて「歴史」と「世界の文化」という二つの視点から紹介するとともに、サンタクロースの歴史についても紹介します。サンタクロースとクリスマスを新しい視点から見る「旅」を楽しんで頂ければ幸いです。

【展示資料】

1. 聖ニコラウス  
19世紀／ドイツ／ガラス製、着色／西南学院大学博物館蔵
2. 聖ニコラウス  
20-21世紀／フィンランド／板、テンペラ／個人蔵(寄託資料)

## 【会期中来館者数】 開催日数24日

	来館者数
2020年11月28日	6
11月30日	13
12月1日	1
2日	2
3日	8
4日	3
5日	12
7日	9
8日	13

	来館者数
9日	9
10日	5
11日	8
12日	19
14日	4
15日	4
16日	6
17日	19
18日	10

	来館者数
23日	14
24日	10
26日	8
2021年1月6日	4
7日	2
8日	0
合計	189

## 【アンケート】

番号	来館日	企画展のきっかけ	満足度	わかりやすさ	感想等	来館頻度	住まい	年代	性別	職業	西南関係者
1	12月5日	ポスター・チラシ	大変満足	わかりやすい		年に数回	福岡市	40代	女性	主婦(夫)	
2	12月10日	その他(特別展のついて)	普通	普通	キャプションの文字がまっすぐにあってちょっと見にくいなど思ったけど、クイズなどは面白かったです。	特別展・企画展ごと	福岡県	~10代	女性	大学生	学部生
3	12月10日	ポスター・チラシ	大変満足	わかりやすい	キリスト教にまつわる絵など多くて楽しめた。魔鏡がすごかった。クイズもあって楽しかった。	初めて	福岡市	20代	女性	大学生	学生
4	12月11日	博物館前を通りかかって	満足	わかりやすい	説明のチラシが有れば有難いです。	年に数回	福岡市	50代	男性	会社員	卒業生
5	12月16日	ポスター・チラシ	満足	わかりやすい	クイズもあっておもしろかった。	初めて	福岡県	20代	男性	大学生	学生
6	12月17日	ポスター・チラシ	満足	わかりやすい	クリスマスについて今まで知らなかった部分の知識について学ぶことができたので良かったです。	その他	福岡県	~10代	その他	大学生	学生
7	1月7日	その他(友人から聞いた)	大変満足	わかりやすい	クリスマスの特集で博物館初心者の私でも楽しく興味を持って観ることができてとても楽しかったです。素敵な展覧会でした、プレゼントのポストカードもかわいくて嬉しかったです。	初めて	福岡県	20代	女性	大学生	学部生

## 2020年度 せいなんワークショップ概要

2020年度は新型コロナウイルス感染症の流行をうけ、従来の対面・体験型のワークショップは実施しなかった。4月4日(土)～8月2日(日)までの臨時休館期間中は、展示教育ではなく、家庭での博物館の学びに着目し、デジタルアーカイブやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)を活用した学習コンテンツを企画、提供した。

### ▶Twitter (@seinan\_museum)

#### ジョージくんクイズ 2020年4月8日～6月11日 全41回

博物館の所蔵資料に関するクイズを出題。出題するクイズの資料画像は、博物館ホームページで公開しているデータベースや刊行物などの画像を使用。より詳しい解説にアクセスできるように、資料のデータベースや関連書籍・図録へのリンクを掲載した。



#### 聖書植物園ツアー 2020年6月9日～8月25日 全10回

西南学院大学聖書植物園の聖書植物を撮影した写真を公開。聖書植物の由来となる聖句や、植物情報、豆知識などの紹介をした。



▶Facebook (@seinanmuseum)

図録紹介 2020年4月20日～5月1日 全12回

西南学院大学博物館で過去に発行した図録を紹介。図録の内容とおすすめポイント、実際に図録が読めるリンクを掲載した。

売週逸品 2020年5月8日～7月23日 全12回

毎週土曜日に連載。所蔵資料を解説した。



▶おうちでせいなんワークショップ(ホームページ)

ジョージくんのわくわくパズル

ジョージくんぬりえ

2020年6月9日公開

2019年度企画展「文化財とともに生きていく」の関連イベントとして開催していた常設型のワークショップ「ジョージくんわくわくパズル」と「ジョージくんぬりえ」を、ダウンロードできるように学習コンテンツ化し、ホームページで公開。



ジョージくんぬりえ

### ジョージくんのわくわくパズル

西南学院大学博物館のマスコットキャラクターのジョージくんのパズルだよ！

【必要なもの】  
ハサミ、のり

【遊び方】

- ① A4またはA3の紙に「ジョージくんのわくわくパズル」を印刷します。
- ② パズルシートの下半分をハサミできりとり線に沿って切り取ります。
- ③ パズルのピースをハサミできりとり線(点線)に沿って切り取ります。
- ④ パズルシートの上半分の台紙に「かんせいず」を参考にピースをならべて貼り付けます。

【ダウンロード (画像の保存)】  
ジョージくんのわくわくパズル



ジョージくんぬりえ

### ジョージくんぬりえ

西南学院大学博物館のマスコットキャラクターのジョージくんのぬりえだよ！  
あなただけのジョージくんを完成させてね！

【必要なもの】  
色鉛筆

【ダウンロード (画像の保存)】  
ジョージくんぬりえ

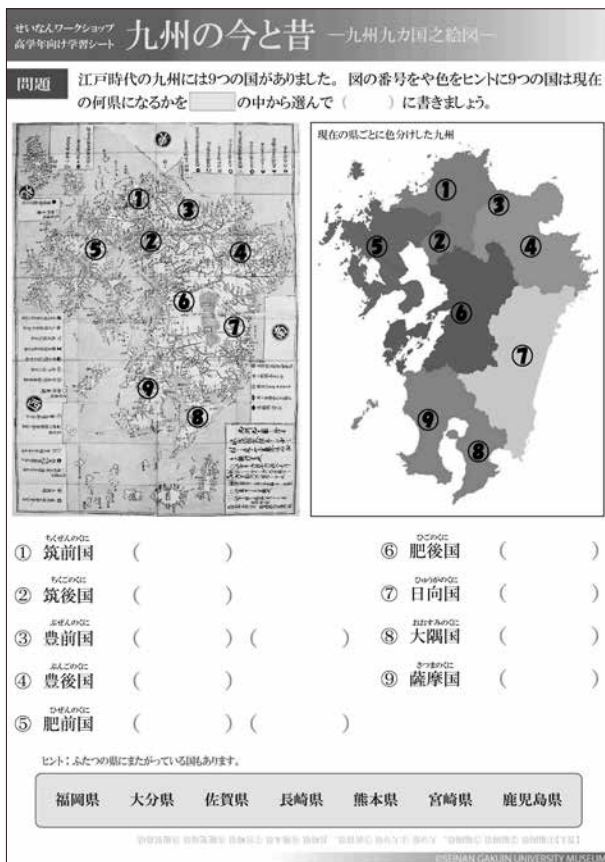




聖書植物ビンゴ～身近なものの編～

2020年7月14日公開

身近にある聖書植物を探し出してビンゴをめざすワークシート。



九州の今と昔 ～九州九カ国之絵図～

2020年9月3日公開

小学生高学年向けの学習シート。今と昔の九州の違いを江戸時代の地図「九州九カ国之図」で見比べ、問題を解く。

ジョージくんまちがいさがしシリーズ

①2020年9月3日公開 ②12月4日公開

まちがいさがし。ダウンロードや印刷する必要はなく、ホームページ上で挑戦できる。

ジョージくんすごろく

2021年2月12日公開

博物館に関連するクイズを解いてゴールをめざすスゴロクシート。



## 2020年度 博物館教職員活動記録

宮崎克則 (本学博物館長・国際文化学部教授)

### 【論文】

- ・「1830年12月 帰国したシーボルトが其扇に送った手紙」(『西南学院大学博物館研究紀要』第9号、西南学院大学博物館、2021年3月)

下園知弥 (本学博物館教員(助教・学芸員))

### 【論文】

- ・「西南学院大学博物館所蔵『聖ロクス像』」(『西南学院大学博物館研究紀要』第9号、西南学院大学博物館、2021年3月)

### 【解説】

- ・「大学博物館と新型コロナウイルス感染症」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.1』西南学院大学博物館、2020年5月)
- ・「大学の起源から考える」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.1』西南学院大学博物館、2020年5月)
- ・「電子版博物館ニュースという試み」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.1』西南学院大学博物館、2020年5月)
- ・「12世紀聖書写本『ローマ信徒への手紙』(所蔵品紹介)」(『西南学院大学博物館ニュース vol.40』西南学院大学博物館、2020年9月)
- ・「プティジャン版『羅日辞書』」(『西南学院大学図書館報 vol.189』西南学院大学図書館、2020年10月)
- ・海外雑誌論文紹介: Salas, Victor M. "Ulrich of Strasburg (1225-1277) on Divine Univocal Causality." In *Journal of the History of Philosophy*, Volume 57.  
(京大中世哲学研究会編『中世哲学研究VERITAS』第39号、京大中世哲学研究会、2020年11月)
- ・「マップ・ムンディ—西洋中世の世界地図」(鬼束芽依・早田萌・迫田ひなの編『伝えられた「日本」—地図にみる日本のすがたとその変遷—』西南学院大学博物館研究叢書、花乱社、2020年12月)
- ・「同志社と西南学院を繋ぐ—自校史研究としての波多野培根研究、その一つの展望」(下園知弥編『波多野培根—同志社と西南学院を支えた教育者—』西南学院史資料センター、2021年3月)

### 【学会発表】

- ・「クレルヴォーのベルナルドゥスの神化論における恩寵と自由意志」(第262回京大中世哲学研究会、京都大学(オンライン)、2020年7月20日)

### 【講座】

- ・西南コミュニティーカレッジ「西洋写本学入門」、第1～2・5～6回担当(オンライン講座、2020年10月9日～11月13日)
- ・アクロス・文化学び塾「西洋写本の世界」(アクロス福岡、2021年3月20日)

**山尾彩香** (本学博物館学芸研究員・本学非常勤講師)

### 【解説】

- ・「デジタルアーカイブとSNSの活用 教育普及活動の場として」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.1』西南学院大学博物館、2020年5月)
- ・「デジタルアーカイブ事業紹介 おうちで西南学院大学博物館」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.2』西南学院大学博物館、2020年9月)

### 【研修】

- ・令和2年度博物館学芸員専門講座(文化庁・国立教育政策研究所)修了

**宮川由衣** (本学博物館学芸研究員・本学非常勤講師)

### 【論文】

- ・「キリシタン伝来のマリア観音の源流をめぐって—中国における聖母像の伝来とその変容—」『西南学院大学博物館研究紀要』第9号、西南学院大学博物館、2021年3月

### 【解説】

- ・「今、大学博物館のコレクションに学ぶ」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.1』西南学院大学博物館、2020年5月)

### 【講座】

- ・西南コミュニティーカレッジ「西洋写本学入門」、第3回「ギリシア語写本を読む① シナイ写本」担当(オンライン講座、2020年10月23日)
- ・西南コミュニティーカレッジ「西洋写本学入門」、第4回「ギリシア語写本を読む② ウィーン創世記」担当(オンライン講座、2020年10月30日)

**鬼束芽依** (本学博物館学芸調査員・大野城心のふるさと館運営事業学芸員)

### 【論文】

- ・「名所として描かれた水城東門礎石—『筑前名所図会』の「鬼の硯石」をめぐって—」(鬼束芽依・早田萌・迫田ひなの編『伝えられた「日本」—地図にみる日本のすがたとその変遷—』西南学院大学博物館研究叢書、花乱社、2020年12月)
- ・西南学院大学博物館蔵「オランダ製『ワインボトル』」(『西南学院大学博物館研究紀要』第9号、西南学院大学博物館、2021年3月)

### 【解説】

- ・「博物館の新型コロナウイルス対策事例① 海外ミュージアムのコロナ対策」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.1』西南学院大学博物館、2020年5月)
- ・「シーボルト『1826年の江戸参府紀行』に描かれた長崎街道 彼杵宿の風景」(鬼束芽依・早田萌・迫田ひなの編『伝えられた「日本」—地図にみる日本のすがたとその変遷—』西南学院大学博物館研究叢書、花乱社、2020年12月)



**迫田ひなの** (本学博物館学芸調査員)

**【論文】**

- ・「館守『毎日記』に見る草梁倭館の交好事件一元禄三(一六九〇)年の事例をもとに一」(『西南学院大学博物館研究紀要』第9号、西南学院大学博物館、2021年3月)

**【解説】**

- ・「博物館の新型コロナウイルス対策事例② 国内ミュージアムのコロナ対策」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.1』西南学院大学博物館、2020年5月)
- ・「新規展示資料紹介Ⅱ『出島図』」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.2』西南学院大学博物館、2020年9月)
- ・「『出島蘭館図巻』(資料紹介)」(『西南学院大学博物館ニュース vol.41』西南学院大学博物館、2020年12月)
- ・「伊能大図に描かれた福岡と『測量日記』」(鬼束芽依・早田萌・迫田ひなの編『伝えられた「日本」—地図にみる日本のすがたとその変遷—』西南学院大学博物館研究叢書、花乱社、2020年12月)

**早田萌** (本学博物館学芸調査員)

**【論文】**

- ・「マテオ・リッチと坤輿万国全図」(鬼束芽依・早田萌・迫田ひなの編『伝えられた「日本」—地図にみる日本のすがたとその変遷—』西南学院大学博物館研究叢書、花乱社、2020年12月)

**【解説】**

- ・「博物館の新型コロナウイルス対策事例③ 西南学院大学博物館」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.1』西南学院大学博物館、2020年5月)
- ・「『武備志』に見る日本」(鬼束芽依・早田萌・迫田ひなの編『伝えられた「日本」—地図にみる日本のすがたとその変遷—』西南学院大学博物館研究叢書、花乱社、2020年12月)

**内野舞衣** (本学博物館学芸調査員)

**【解説】**

- ・「博物館の社会的役割から考える」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.1』西南学院大学博物館、2020年5月)
- ・「常設展示室スタッフ見どころ解説」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.2』西南学院大学博物館、2020年9月)

**勝野みずほ** (本学博物館学芸調査員)

**【解説】**

- ・「大学の起源から考える」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.1』西南学院大学博物館、2020年5月)
- ・「新規展示資料紹介Ⅰ『ウィーン創世記』」(『西南学院大学博物館ニュース 電子版 vol.2』西南学院大学博物館、2020年9月)

## 博物館刊行物・成果物

西南学院大学博物館  
研究紀要第9号

A 4判 113頁

発行日

2021年3月20日

## 目次

## — 論 文 —

1830年12月 帰国したシーボルトが其扇(そのぎ)に送った手紙  
宮崎 克則…………… 3

キリシタン伝来のマリア観音の源流をめぐって

— 中国における聖母像の伝来とその変容 —

宮川 由衣…………… 23

館守『毎日記』に見る草梁倭館の交好事件

— 元禄三(一六九〇)年の事例をもとに —

迫田ひなの…………… 40(19)

史料紹介『除墨帳』(二)

長屋 佳歩

安高 啓明…………… 60(23)

## — 資料紹介 —

西南学院大学博物館所蔵「聖ロクス像」 下園 知弥…………… 83

西南学院大学博物館所蔵「オランダ製『ワインボトル』」

鬼東 芽依…………… 101

2020年度  
西南学院大学  
博物館特別展  
展覧会図録

B 5判 56頁

発刊日

2020年12月23日

編者

鬼東芽依

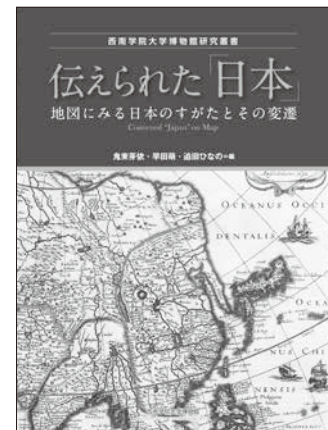
早田萌

迫田ひなの

監修

宮崎克則

下園知弥



## 目次

## ご挨拶

西南学院大学博物館館長 宮崎克則…………… 2  
開催概要／凡例…………… 4

## 第1部 世界から描かれた日本

第1節 キリシタンと地図…………… 6

【コラム】マツバ・ムンディ—西洋中世の世界地図

西南学院大学博物館学芸員 下園知弥…………… 8

第2節 日本図の変遷 世界地図に描かれた日本…………… 10

【コラム】『武備志』に見る日本

西南学院大学博物館学芸調査員 早田萌…………… 15

第3節 伝えられた「ニッポン」 西洋のまなざし…………… 16

## 第2部 日本人が描いた世界と日本

第1節 日本図と世界図 江戸のベストセラー地図…………… 20

第2節 海路と陸路 航海図と名所図会…………… 26

第3節 都市の風景 長崎への興味…………… 30

【コラム】伊能大図に描かれた福岡と『測量日記』

西南学院大学博物館学芸調査員 迫田ひなの…………… 34

【コラム】シーボルト『1826年の江戸参府紀行』に描かれた長崎街道

彼杉宿の風景

大野城心のふるさと館運営事業学芸員 鬼東芽依…………… 36

出品目録…………… 38

## 論考

ヨーロッパで描かれた「日本図」の変遷

西南学院大学博物館館長 宮崎克則…………… 40

マテオ・リッチと坤輿万国全図

西南学院大学博物館学芸調査員 早田萌…………… 46

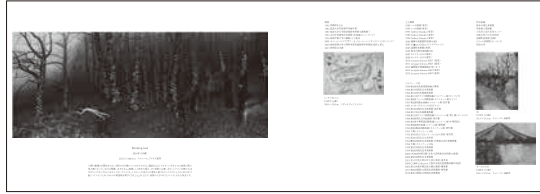
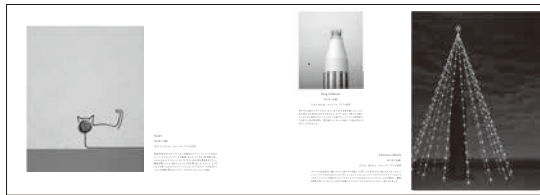
名所として描かれた水城東門礎石 『筑前名所図会』の「鬼の礎石」をめぐって

大野城心のふるさと館運営事業学芸員 鬼東芽依…………… 49

参考文献…………… 55

2020年度  
西南学院大学博物館  
企画展リーフレット  
研究室訪問シリーズⅢ黒木重雄展

A4判横 12頁  
発刊日 2020年10月3日  
編者 山尾彩香  
監修 黒木重雄



2021年  
西南学院史資料  
センター  
企画展図録

A4判 20頁  
発刊日  
2021年3月1日  
編者  
下園知弥  
監修  
西南学院史資料  
センター事務局



目次

ごあいさつ

西南学院史資料センター長 今井尚生

開催概要…………… 1  
目次・凡例…………… 2

第1章 同志社と波多野培根…………… 3

第2章 西南学院と波多野培根…………… 8

波多野培根略年表…………… 16

西南メモリアル・コラム…………… 18

解説

同志社と西南学院を繋ぐ

— 自校史研究としての波多野培根研究、その一つの展望

西南学院大学博物館学芸員 下園知弥…………… 19

出品目録

博物館ニュース Volume 40 【2000部発行 発行日 2020年9月】



Volume 40 所蔵品紹介:「キリスト教文化」12世紀聖書写本「ローマ信徒への手紙」  
資料でみる西南学院の歴史④:ランキン・チャペル  
展覧会紹介:研究室訪問シリーズⅢ 黒木重雄 絵を描くという生き方  
博物館通信:「クリスマスミニコンサート&ナイトミュージアム」ほか

博物館ニュース Volume 41 【2000部発行 発行日 2020年12月】



Volume 41 所蔵品紹介:「日本キリスト教史」出島蘭館図巻  
資料でみる西南学院の歴史⑤:学生運動と西南学院  
展覧会紹介:聖夜をかけるサンタさん クリスマスの歴史をたどる旅/地図に描く一伝えられた「日本」  
博物館通信:「おうちでワークショップ」ほか

【電子版】博物館ニュース vol.1 【発行日 2020年5月25日】



イントロダクション: 大学博物館と新型コロナウイルス感染症 デジタルアーカイブと SNS の活用: 教育普及活動の場として 大学博物館と教育: 今、大学博物館のコレクションに学ぶ 博物館の新型コロナウイルス対策事例①: 海外ミュージアムのコロナ対策 博物館の新型コロナウイルス対策事例②: 国内博物館の取り組み 博物館の新型コロナウイルス対策事例③: 西南学院大学博物館 博物館の社会的役割から考える 大学の起源から考える 電子版博物館ニュースという試み

【電子版】博物館ニュース vol.2 【発行日 2020年9月25日】



新規展示資料紹介I:「ウィーン創世記(複製)」  
新規展示資料紹介II:「出島図」  
常設展示室スタッフ見どころ解説:「ヤド」「リンドイスファーン福音書」「肥前崎陽玉浦風景之図」  
デジタルアーカイブ事業紹介:おうちで西南学院大学博物館



# 3. 来館者動向

## 来館者統計

2020年度

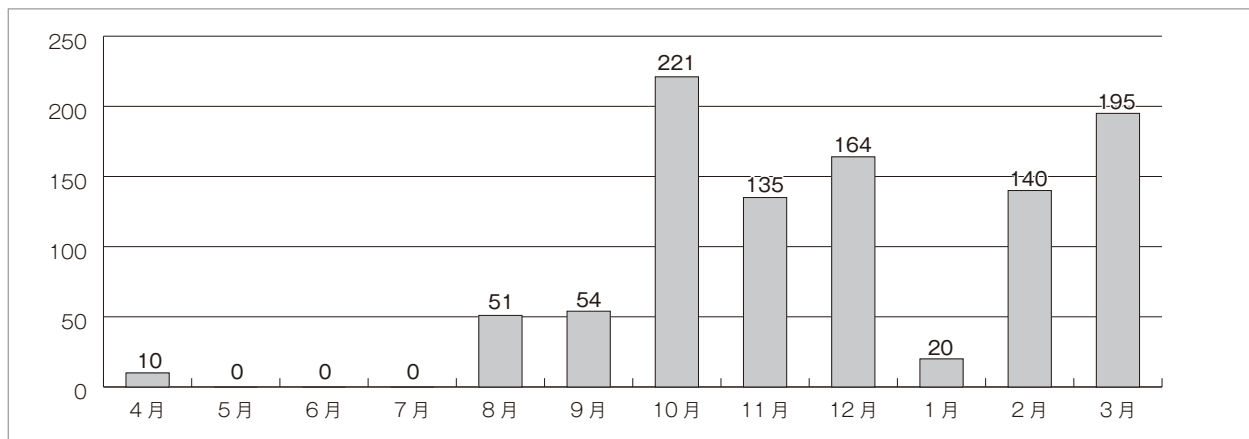
開館以来来館者数 165,468人  
 2020年度来館者数 990人  
 2006~2019年年度来館者数 164,548人  
前年度人数 8,474人 (前年度比 -88.3%)

### 2020年度来館者統計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	3	0	0	0	19	26	25	25	19	9	16	27	169
学内	教職員	1	0	0	0	6	3	20	10	17	1	6	66
	本学学生	3	0	0	0	0	11	70	31	31	1	6	174
	学内小計	4	0	0	0	6	14	90	41	48	2	12	240
学外	大人(一般)	2	0	0	0	30	28	111	87	102	17	113	636
	他大学生	0	0	0	0	3	6	3	2	1	1	7	32
	高校生	0	0	0	0	11	5	2	1	3	0	4	29
	中学生	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5
	小学生	2	0	0	0	0	0	9	1	5	0	3	29
	幼児	2	0	0	0	0	1	6	3	4	0	1	18
	学外小計	6	0	0	0	45	40	131	94	115	18	128	749
海外居住者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
男女比	男性	6	0	0	0	24	24	81	59	60	9	79	438
	女性	2	0	0	0	26	26	117	74	85	7	56	474
	不明	2	0	0	0	1	4	23	2	19	4	5	78
合計	10	0	0	0	51	54	221	135	164	20	140	195	990

### 月別来館者数 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
10	0	0	0	51	54	221	135	164	20	140	195



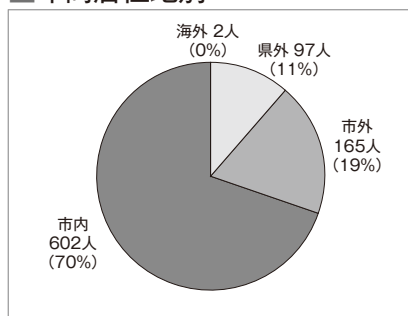
### 月別開館日数 (単位：日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3	0	0	0	19	26	25	25	19	9	16	27	169

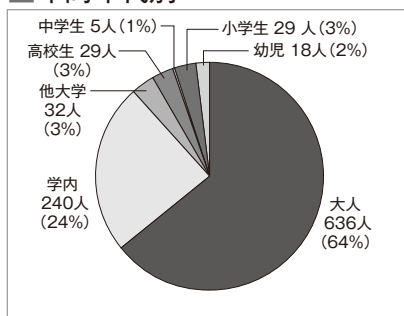
### 月別1日あたり平均来館者数 (単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
3.3	0	0	0	2.7	2.1	8.8	5.4	8.6	2.2	8.8	7.2	5.9

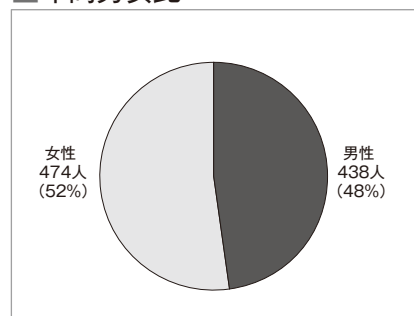
### 年間居住地別



### 年間年代別



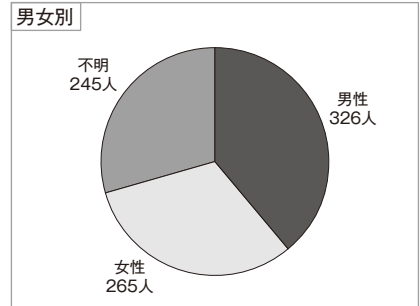
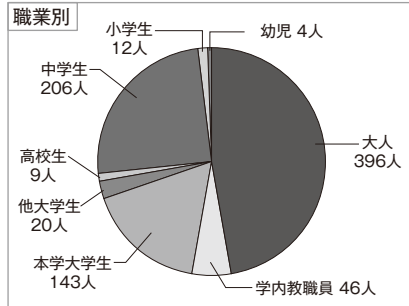
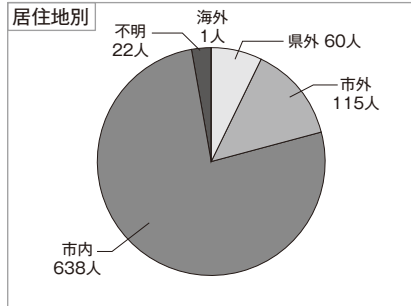
### 年間男女比



## 特別展期間中来館者動向

### ■西南学院大学博物館2020年度特別展「地図に描く—伝えられた「日本」—」

開催期間：2020年12月23日～2021年4月14日 開催日数：67日 総来館者数：836人



開催日	特別展	天気	海外	県外	市外	市内	不明	合計	学外一般	学内教職員	本学大学生	他大学生	高校生	中学生	小学生	幼児	合計	男性	女性	不明	合計
2020年12月23日	特別展	晴	0	1	1	12	0	14	9	2	3	0					14	7	7	0	14
24日	特別展	雨	0	2	3	5	0	10	8	1	0	0	1		0		10	3	6	1	10
25日		休館日						0									0				0
26日	特別展	晴	0	3	1	4	0	8	7	1	0						8	5	3	0	8
27日		休館日																			
28日		休館日																			
29日		休館日																			
30日		休館日																			
31日		休館日																			
合計	3			6	5	21		32	24	4	3		1				32	15	16	1	32
2021年1月1日		休館日																			
2日		休館日																			
3日		休館日																			
4日		休館日																			
5日		休館日																			
6日	特別展	曇				3	1	4	4								4	1	1	2	4
7日	特別展	曇			2			2	1		1						2	1	1		2
8日																					
9日	特別展					2		2	2								2	1	1		2
10日		休館日																			
11日	特別展	晴				1		1	1								1	1			1
12日	特別展	曇																			
13日	特別展	曇	1		1	1		3	3								3	2		1	3
14日	特別展	晴		1		2		3	3								3	1	1	1	3
15日	特別展	晴			1	4		5	3	1		1					5	2	3		5
16日		休館日																			
17日		休館日																			
18日		休館日																			
19日		休館日																			
20日		休館日																			
21日		休館日																			
22日		休館日																			
23日		休館日																			
24日		休館日																			
25日		休館日																			
26日		休館日																			
27日		休館日																			
28日		休館日																			
29日		休館日																			
30日		休館日																			
31日		休館日																			
合計	9		1	1	4	13	1	20	17	1	1	1					20	9	7	4	20
2月1日		休館日																			
2日		休館日																			
3日		休館日																			
4日		休館日																			
5日		休館日																			
6日		休館日																			
7日		休館日																			
8日		休館日																			
9日		休館日																			
10日	特別展	晴			5	4		9	4	1		3			1		9	6	3		9
11日	特別展	晴		1	2	12	2	17	16						1		17	11	5	1	17
12日	特別展	晴		1		3		4	4								4	4			4
13日	特別展	晴		2	2	8		12	12								12	7	5		12
14日		休館日																			
15日	特別展	曇		1	1	4		6	5		1						6	4	2		6
16日	特別展	晴				2	2	4	4								4	2	2		4

2020年度事業報告 3. 来館者動向

	特別展	天気	海外	県外	市外	市内	不明	合計	学外一般	学内教職員	本学大学生	他大学生	高校生	中学生	小学生	幼児	合計	男性	女性	不明	合計
17日	特別展	晴			1	2		3	3								3	1	2		3
18日	特別展	雨		1		6		7	7								7	3	4		7
19日	特別展	晴		1	2	1		4	2		2						4	1	3		4
20日	特別展	晴		1	1	17	1	20	13	2	2		2		1		20	10	9	1	20
21日	休館日																				
22日	特別展	晴		1	1	5		7	5			2					7	3	3	1	7
23日	特別展	晴		2	2	6		10	9				1				10	7	3		10
24日	特別展	晴		3		7		10	7	1	1	1					10	6	2	2	10
25日	特別展	曇		1	1	3		5	3	2							5	4	1		5
26日	特別展	雨		1	1	1		2	1				1				2	1	1		2
27日	特別展	晴		1	1	16	2	20	18			1				1	20	9	11		20
28日	休館日																				
合計	16			17	19	97	7	140	113	6	6	7	4		3	1	140	79	56	5	140
3月 1日	特別展	晴		1		2		3	3									2	1		3
2日	特別展	雨			1			1	1									1			1
3日	特別展	晴		2		1		3	3									2	1		3
4日	特別展	曇				2		2	2									2			2
5日	特別展	曇			1	1	1	2	2									1	1		2
6日	特別展	曇		1	8	11		20	16				2		2			8	9	3	20
7日	休館日																				
8日	特別展	晴				3	2	5	5									3	2		5
9日	特別展	晴			1	1		2	2									1	1		2
10日	特別展	晴																			
11日	特別展	晴				1	1	2	2									2			2
12日	特別展	雨				5		5	4					1				3	2		5
13日	特別展	晴		1	6	12		19	18						1			7	10	2	19
14日	休館日																				
15日	特別展	晴		1	2			3	3												3
16日	特別展	曇			1	5		6	6									2	4		6
17日	特別展	晴			4	13	2	19	10		7	1			1			7		12	19
18日	特別展	晴			1	3		4	4									3	1		4
19日	特別展	晴		4	6	11		21	14		7							8	13		21
20日	特別展	雨				5		5	3		2							4	1		5
21日	休館日																				
22日	特別展	晴			1	5		6	5			1						6			6
23日	特別展	晴		1		5		6	3					3				4	1	1	6
24日	特別展	晴				9	1	10	6	2	1							4	6		10
25日	特別展	晴		1	1	3		5	3						1	1		2	3		5
26日	特別展	晴		2	2	11		15	6		2	5			2			5	10		15
27日	特別展	晴			1	8		9	9									6	3		9
28日	休館日																				
29日	特別展	晴		2		9		11	6		2	1			2			5	6		11
30日	特別展	曇				4		4	3			1						3	1		4
31日	特別展	曇		1	3	3		7	7									5	2		7
合計	27			17	38	133	7	195	146	2	21	9	3	4	9	1	195	96	81	18	195
4月 1日	特別展	晴		2	4	6		12	10		1	1						12	6	6	12
2日	特別展	晴		4	3	41	1	49	6	10	33							49	27	21	49
3日	特別展	晴		7	4	17	2	30	20	1	6	1	1	1				30	16	13	30
4日	休館日																				
5日	特別展	晴		1	3	3		7	4		3							7	3	4	7
6日	特別展	晴			2	7	1	10	4	1	4			1				10	2	6	10
7日	特別展	晴		1	6	5	1	13	6		7							13	4	6	13
8日	特別展	晴			6	9		15	9		5	1						15	8	7	15
9日	特別展	晴		4	3	4		11	6	2	3							11	4	7	11
10日	特別展	晴			7	13		20	16	2						2		20	11	8	20
11日	休館日																				
12日	特別展	曇			1	27	2	30	5	6	19							30	23	7	30
13日	特別展	曇			5	24		29	3	2	24							29	18	11	29
14日	特別展	曇			5	218		223	7	9	7			200				223	5	9	209
合計	12			19	49	374	7	449	96	33	112	3	1	202		2	449	127	105	217	449
合計	67		1	60	115	638	22	836	396	46	143	20	9	206	12	4	836	326	265	245	836

## 来館団体一覧

期日	見学時間	団体名・使用目的	人数
8月17日	16:00～	西南学院高校写真部	12
10月7日	—	黒木ゼミ	—
10月9日	—	学院HP撮影	—
10月15日	—	西鉄エージェンシー	4
10月21日	—	黒木ゼミ	—
12月8日	—	オルガン授業	—

## 博物館講堂使用状況

期日	使用時間	使用団体（者）	集会名称	人数
9月26日	13:00～16:30	教育支援部教務課	教会音楽研究B、教会音楽研究D	17
11月13日	14:00～15:00	キリスト教活動支援課	11月20日実施のチャペルアワー撮影 場所下見	5
11月20日	9:30～11:00	キリスト教活動支援課	チャペルアワーご講話撮影	5
11月28日	13:00～16:30	教育支援部教務課	教会音楽研究B、教会音楽研究D	17
3月27日	10:30～13:30	個人	結婚式	15



## 4. その他

## 寄贈図書一覧

著者・編者	書名	資料区分	発行年	寄贈元
ノースアジア大学 雪国民俗館	雪国民俗 第44号	小冊子	2020	ノースアジア大学
長崎県杵岐市教育委員会	杵岐市文化財調査報告集 第30集 市史跡 カラカミ遺跡 8次・国柳遺跡1次・市史跡 永田古墳群・山中遺跡	報告書	2020	長崎県杵岐市教育委員会
長崎市長崎学研究所	長崎市長崎学研究所紀要 長崎学 第4号	紀要	2020	長崎市文化観光部 長崎学研究所
佐賀県立九州陶磁文化館	セラミック九州 No.56	小冊子	2020	佐賀県立九州陶磁文化館
長崎県南島原市教育委員会	南島原市文化財調査報告書 第19集 山之内遺跡	報告書	2020	長崎県南島原市教育委員会
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.55 No.4	小冊子	2020	公益財団法人日本博物館協会
東北大学総合学術博物館	Omnividents No.62	小冊子	2020	東北大学総合学術博物館
東北大学総合学術博物館	Bulletin of the Tohoku University Museum No.19	紀要	2020	東北大学総合学術博物館
大分県立美術館	びじゅつってすげえ! 2019-2020 I 「楽しい美術館」	報告書	2020	大分県立美術館
大分県立美術館	びじゅつってすげえ! 2019-2020 II 「学校と、いっしょ」	報告書	2020	大分県立美術館
九州産業大学	九州産業大学美術館年度報告書	報告書	2020	九州産業大学美術館
シーボルト記念館	鳴滝紀要 第30号	紀要	2020	シーボルト記念館
鹿児島大学総合研究博物館	鹿児島大学総合研究博物館年報 No.18	年報	2020	鹿児島大学総合研究博物館
大分県立歴史博物館	大分県立歴史博物館紀要20	紀要	2020	大分県立歴史博物館
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.55 No.5	雑誌	2020	公益財団法人日本博物館協会
長崎純心大学	長崎純心大学研究 第23巻	小冊子	2020	長崎純心大学
帝塚山大学附属博物館	帝塚山大学附属博物館蔵品目録 民族I	目録	2020	帝塚山大学附属博物館
公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館	大分県立美術館研究紀要 第4号	紀要	2020	大分県立美術館
公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館	平成30年度 大分県立美術館年報	年報	2020	大分県立美術館
京都大学大学文書館	京都大学大学文書館 自己点検・評価報告書	報告書	2020	京都大学大学文書館
京都大学大学文書館	京都大学大学文書館 研究紀要 第18号	紀要	2020	京都大学大学文書館
桂川町教育委員会	桂川町文化財調査報告書 第21集	報告書	2020	桂川町教育委員会
公益財団法人日本博物館協会	別冊博物館研究	雑誌	2020	公益財団法人日本博物館協会
帝塚山大学考古研究所	帝塚山大学考古研究所研究報告書22	報告書	2020	帝塚山大学考古研究所
帝塚山大学考古研究所	帝塚山大学附属博物館報15	小冊子	2020	帝塚山大学考古研究所
玉川大学	紀要 第17号	紀要	2020	玉川大学
関西大学博物館	2020年度春季企画展 図録	図録	2020	関西大学博物館
関西大学博物館	関西大学博物館紀要 第26号	紀要	2020	関西大学博物館
関西大学博物館	関西大学博物館彙 阡陵 No.80	報告書	2020	関西大学博物館
関西大学博物館	研究成果報告書	報告書	2020	関西大学博物館
宇美町教育委員会	宇美町文化財調査報告書 第22集	報告書	2020	宇美町教育委員会
宇美町教育委員会	宇美町文化財調査報告書 第23集	報告書	2020	宇美町教育委員会
出口智佳子	佐賀の近代日本画	図録	2019	佐賀大学美術館
下関市立歴史博物館	下関市立歴史博物館研究紀要 第1号	紀要	2020	下関市立歴史博物館
公益財団法人亀陽文庫 能古博物館	のこ博物館だより 第84号	小冊子	2020	公益財団法人亀陽文庫 能古博物館
大分市歴史資料館	大分市歴史資料館ニュース Vol.121	小冊子	2019	大分市歴史資料館
大分市歴史資料館	大分市歴史資料館ニュース Vol.122	小冊子	2019	大分市歴史資料館
大分市歴史資料館	大分市歴史資料館ニュース Vol.123	小冊子	2020	大分市歴史資料館
大分市歴史資料館	大分の禅	図録	2019	大分市歴史資料館
鹿児島国際大学国際文化学部博物館実習施設・鹿児島国際大学ミュージアム	調査研究報告 第17集	報告書	2020	鹿児島国際大学国際文化学部博物館実習施設・鹿児島国際大学ミュージアム
北九州市立歴史・自然史博物館	北九州市立歴史・自然史博物館研究報告 B類 歴史 第17号	報告書	2020	北九州市立歴史・自然史博物館
北九州市立歴史・自然史博物館	九州発! 棟方志功の旅 彫り起こされた足跡と交流	図録	2019	北九州市立歴史・自然史博物館
全日本博物館学会	博物館学雑誌	雑誌	2020	全日本博物館学会
京都外国語大学	2018年度調査報告書	報告書	2019	京都外国語大学
株式会社社文溪堂	社会科資料集 2020年度版	その他	2020	株式会社社文溪堂
学習院大学史料館	学習院大学史料館紀要	紀要	2020	学習院大学史料館
九州保健福祉大学学芸養成課程	博物館年報9	年報	2020	九州保健福祉大学
小郡市教育委員会	小郡市文化財調査報告書第322集 寺福童開遺跡	報告書	2019	小郡市教育委員会
小郡市教育委員会	小郡市文化財調査報告書第323集 横隈上内畑遺跡8	報告書	2019	小郡市教育委員会

著者・編者	書名	資料区分	発行年	寄贈元
小郡市教育委員会	小郡市文化財調査報告書第324集 横隈狐塚遺跡8・9	報告書	2019	小郡市教育委員会
小郡市教育委員会	小郡市文化財調査報告書第325集 津古牟田遺跡5	報告書	2019	小郡市教育委員会
小郡市教育委員会	小郡市文化財調査報告書第326集 津古1号墳	報告書	2019	小郡市教育委員会
小郡市教育委員会	小郡市文化財調査報告書第327集 寺福童開遺跡2	報告書	2019	小郡市教育委員会
小郡市教育委員会	小郡市文化財調査報告書第328集 平田家住宅改修工事報告書	報告書	2019	小郡市教育委員会
福岡市総合図書館	令和元年度 古文書資料目録25	目録	2020	福岡市総合図書館
福岡市総合図書館	福岡市総合図書館研究紀要 第20号	紀要	2020	福岡市総合図書館
愛知大学	同文書院記念報 VOL.28	紀要	2020	愛知大学
筑紫野市歴史博物館	筑紫野市歴史博物館年報	年報	2020	筑紫野市歴史博物館
日本工業大学	工業技術博物館ニュース No.104	小冊子	2020	日本工業大学
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.55 No.6	雑誌	2020	公益財団法人日本博物館協会
東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター	東京大学史料編纂所附属 画像史料解析センター通信 第89号	小冊子	2020	東京大学史料編纂所
神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館運営委員会	和船の活躍した時代	図録	2020	神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館
神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館専門委員会	神戸大学大学院海事科学研究科 海事博物館研究年報 No.47	年報	2020	神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館
石橋財団アーティゾン美術館	石橋財団コレクション 所蔵品目録	目録	2020	アーティゾン美術館
石橋財団アーティゾン美術館	アーティゾン美術館 ハイライト200 石橋財団コレクション	図録	2020	アーティゾン美術館
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.55 No.7	雑誌	2020	公益財団法人日本博物館協会
津波により被災した文化財の保存修復技術の構築と専門機関の連携に関するプロジェクト実行委員会	大津波被災文化財保存修復技術連携プロジェクト 安定化処理(2019年度版)	報告書	2020	公益財団法人日本博物館協会
新修宗像市史編集委員会	宗像市史研究 第3号	報告書	2020	新修宗像市史編集委員会
日本工業大学工業技術博物館	工業技術博物館ニュース No.105	小冊子	2020	日本工業大学
公益財団法人徳川記念財団	公益財団法人徳川記念財団 会報 Vol.35	小冊子	2020	公益財団法人 徳川記念財団
東京都江戸東京博物館	18世紀ソウルの日常 ユマンジユ日記の世界	図録	2019	東京都江戸東京博物館
東京都江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館紀要	紀要	2020	東京都江戸東京博物館
東京都江戸東京博物館	東京都江戸東京博物館 調査報告書	報告書	2020	東京都江戸東京博物館
天草市立天草コレジヨ館	天草市キリシタン資料館年報 No.1 【2019年度】	年報	2020	天草市立天草コレジヨ館
千々石ミゲル墓所発掘調査実行委員会	千々石ミゲル夫妻 伊木力墓所発掘調査(第1次-第3次)報告書(報告編)	報告書	2019	千々石ミゲル研究・顕彰会
千々石ミゲル墓所発掘調査実行委員会	千々石ミゲル夫妻 伊木力墓所発掘調査(第1次-第3次)報告書(分析・考察編)	報告書	2019	千々石ミゲル研究・顕彰会
小郡市教育委員会	令和2年度小郡市埋蔵文化財調査センター特別展 歴史のなかの植物	小冊子	2020	小郡市教育委員会
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館 2019-2020年度概要	年報	2020	九州大学総合研究博物館
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館研究報告 第17号 2020年6月	紀要	2020	九州大学総合研究博物館
東北大学総合学術博物館	東北大学総合学術博物館ニュースレター Omnividents NO.63	小冊子	2020	東北大学総合学術博物館
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.55 No.8	雑誌	2020	公益財団法人日本博物館協会
長崎歴史文化博物館	長崎れきぶんNEWS NO.054 夏・秋号	小冊子	2020	長崎歴史文化博物館
全日本博物館学会	学会ニュース No.133	小冊子	2020	全日本博物館学会
八女市教育委員会	稲富・道免遺跡 共同住宅建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 八女市文化財調査報告書 第121集	報告書	2017	八女市教育委員会文化財振興課文化係
八女市教育委員会	八女市内遺跡群14 福岡県八女市緒玉所在 野田遺跡発掘調査報告書 八女市文化財調査報告書 第122集	報告書	2018	八女市教育委員会文化財振興課文化係
八女市教育委員会	八女市内遺跡群15 福岡県八女市柳瀬所在遺跡の調査報告書 八女市文化財調査報告書 第123集	報告書	2018	八女市教育委員会文化財振興課文化係
八女市教育委員会	八女市内遺跡群16 福岡県八女市酒井田・柳瀬所在遺跡の発掘調査報告書 八女市文化財調査報告書 第124集	報告書	2019	八女市教育委員会文化財振興課文化係
八女市教育委員会	井手口遺跡2次調査 前古賀・五反田遺跡 福岡県八女市新庄・前古賀所在遺跡の発掘調査報告書 八女市文化財調査報告書 第125集	報告書	2019	八女市教育委員会文化財振興課文化係
八女市教育委員会	八女市内遺跡群17 福岡県八女市柳瀬所在遺跡の調査報告書 八女市文化財調査報告書 第126集	報告書	2019	八女市教育委員会文化財振興課文化係
京都大学文書館	京都大学文書館だより 第38号	小冊子	2020	京都大学文書館
京都大学文書館	敗戦から廃校まで―三校最後の年月―	図録	2020	京都大学文書館
立正大学博物館	立正大学博物館館報 第30号	小冊子	2020	立正大学博物館
立正大学博物館	中国古代瓦とアジアの梵音具	図録	2020	立正大学博物館
立正大学博物館	立正大学博物館年報18 平成31・令和(2019)年度	年報	2020	立正大学博物館
大阪大谷大学博物館	大阪大谷大学博物館だより No.129	小冊子	2020	大阪大谷大学博物館
八女市教育委員会	八女市内遺跡群18 福岡県八女市緒玉所在遺跡の調査報告書 八女市文化財調査報告書 第127集	報告書	2020	八女市教育委員会文化財振興課文化係

著者・編者	書名	資料区分	発行年	寄贈元
八女市教育委員会	八女市内遺跡群18 福岡県八女市酒井田所所在遺跡の調査報告書 八女市文化財調査報告書 第128集	報告書	2020	八女市教育委員会文化財振興課文化係
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.55 No.9	雑誌	2020	公益財団法人日本博物館協会
有馬記念館保存会	有馬記念館年報 第6号	年報	2020	有馬記念館
日本工業大学工業技術博物館	工業技術博物館ニュース No.106	小冊子	2020	日本工業大学工業技術博物館
長井裕子	開館20周年記念特別展 那珂川町馬頭広重美術館名品展	図録	2020	那珂川町馬頭広重美術館
新潟市歴史博物館	帆樫成林 新潟市歴史博物館 博物館ニュース vol.50	小冊子	2020	新潟市歴史博物館
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.55 No.10	雑誌	2020	公益財団法人日本博物館協会
帝国データバンク史料館	帝国データバンク史料館だより Muse 第37号	小冊子	2020	帝国データバンク史料館
宮崎県立西都原考古学博物館	国宝馬具とその時代	図録	2020	宮崎県立西都原考古学博物館
学習院大学史料館	ミュージアム・レター 第43号	小冊子	2020	学習院大学史料館
Sisterhood of Gracianca Monastery	GRACANICA MONASTERY	図録	2015	鷺崎さま(個人の来館者の方)
田村圭介	羽化する波谷	図録	2020	昭和女子大学光葉博物館
昭和女子大学 光葉博物館	徳川將軍家を訪ねて一江戸から令和へ	図録	2020	昭和女子大学光葉博物館
筑紫野市歴史博物館	筑紫野市歴史博物館年報21(平成31・令和元年度)	年報	2020	筑紫野市歴史博物館
NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会・朝鮮通信使ユネスコ連絡部会	ユネスコ「世界の記憶」朝鮮通信使に関する記録 17世紀～19世紀の日韓間の平和構築と文化交流の歴史	図録	2020	NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会・朝鮮通信使ユネスコ連絡部会
大手前大学史学研究所	大手前大学史学研究所研究報告第15号 達身寺仏像群調査報告書	報告書	2015	大手前大学史学研究所
公益財団法人日本博物館協会	令和元年度 日本の博物館総合調査研究報告	報告書	2020	公益財団法人日本博物館協会
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.55 No.11	雑誌	2020	公益財団法人日本博物館協会
八女市教育委員会	石製表飾品の変遷一盛期から衰退期まで一	図録	2020	八女市教育委員会文化財振興課文化係
京都工芸繊維大学美術工芸資料館	明治から戦前期の教育資料一奈良女子高等師範学校と京都高等工芸学校	図録	2020	京都工芸繊維大学
東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター	東京大学史料編纂所附属 画像史料解析センター通信 第90号	小冊子	2020	東京大学史料編纂所
梶原洋	2019年度東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館 年報11	年報	2020	東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館
全日本博物館学会	博物館學雑誌 第46巻 第1号(通巻73号)	雑誌	2020	全日本博物館学会
全日本博物館学会事務局	学会ニュース No.134	小冊子	2020	全日本博物館学会事務局
立正大学博物館	万吉だより 第29号	小冊子	2020	立正大学博物館
立正大学博物館	万吉だより 第31号	小冊子	2020	立正大学博物館
日本工業大学工業技術博物館	工業博物館ニュース No.107	小冊子	2020	日本工業大学工業技術博物館
九州大学総合研究博物館	九州大学総合研究博物館ニュース No.34	小冊子	2020	九州大学総合研究博物館
玉川大学教育博物館	2019年度 玉川大学教育博物館館報 第18号	年報	2020	玉川大学教育博物館
玉川大学教育博物館	博物館ニュース No.55	小冊子	2020	玉川大学教育博物館
学習院大学 学芸員課程委員会	学芸員	小冊子	2020	学習院大学
独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所	2020概要	年報	2020	独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所
独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所	TOBUNKEN NEWS 2020 no.72	小冊子	2020	独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所
広島大学総合博物館	広島大学総合博物館ニュースレター HUM-HUM Vol.13	小冊子	2020	広島大学総合博物館
大分県立歴史博物館	大分県立歴史博物館年報 2019	年報	2020	大分県立歴史博物館
新潟市歴史博物館	新潟市歴史博物館 博物館ニュース vol.51	小冊子	2020	新潟市歴史博物館
地方独立行政法人大阪市博物館機構	OSAKA MUSEUMS vol.15	小冊子	2020	大阪市博物館
野村玄、永田靖、松永和浩	適塾 No.53	小冊子	2020	大阪大学適塾記念センター・適塾記念会
駒澤大学禅文化歴史博物館	企画展 家康を支えた一門 松平家忠とその時代～『家忠日記』と本光寺～	図録	2020	駒澤大学禅文化歴史博物館
駒澤大学禅文化歴史博物館	駒澤大学禅文化歴史博物館紀要 第4号(平成30年度・令和元年度)	紀要	2020	駒澤大学禅文化歴史博物館
公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館	公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館 研究紀要 第1号	紀要	2020	公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館
西洋中世学会	西洋中世研究 No.12	雑誌	2020	西洋中世学会
佐賀県立博物館	THIS IS SAGA	図録	2020	佐賀県立博物館
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.56 No.1	雑誌	2021	公益財団法人日本博物館協会
京都大学大学文書館	京都大学大学文書館だより 第39号	小冊子	2020	京都大学大学文書館
久留米市美術館	久留米市美術館 年報3	年報	2020	久留米市美術館
同志社大学歴史資料館	同志社大学歴史資料館館報 第23号	年報	2020	同志社大学歴史資料館
福岡市美術館	令和元年度 福岡市美術館活動の記録	年報	2021	福岡市美術館
新潟市歴史博物館	2020年度 新潟市歴史博物館企画展 いっぴん一学芸員のおすすめの品一	図録	2020	新潟市歴史博物館

著者・編者	書名	資料区分	発行年	寄贈元
新潟市歴史博物館	新潟市歴史博物館研究紀要 第16号 令和2年3月	紀要	2020	新潟市歴史博物館
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.56 No.2	雑誌	2021	公益財団法人日本博物館協会
南山大学人類学博物館	南山大学人類学博物館紀要 第39号	紀要	2021	南山大学人類学博物館
全日本博物館学会	全日本博物館学会ニュース No.135	ニュース	2021	全日本博物館学会
東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター	東京大学史料編纂所附属 画像史料解析センター通信 第91号	小冊子	2021	東京大学史料編纂所
帝京大学総合博物館	帝京大学総合博物館企画展 キャンパス遺跡発見伝 古代多摩に生きたエミシの謎を追え	図録	2019	帝京大学総合博物館
帝京大学総合博物館	帝京大学総合博物館企画展 帝京大学理工学部創設30周年記念 理工学部のラボのなか！—コトワリとワザの探究—	図録	2020	帝京大学総合博物館
八女市岩戸山歴史文化交流館	八女市岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」年報4	年報	2020	八女市教育委員会文化振興課歴史文化交流館係
(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団	財団総合情報誌 vol.92 2021 SPRING	小冊子	2021	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
京都・大学ミュージアム連携	京都・大学ミュージアム連携	報告書	2021	京都工芸繊維大学美術工芸資料館
京都・大学ミュージアム連携運営委員会事務局	スポーツと京都	図録	2021	京都工芸繊維大学美術工芸資料館
公益財団法人日本博物館協会	博物館研究 Vol.56 No.3	雑誌	2021	公益財団法人日本博物館協会
國學院大學博物館	國學院大學博物館研究報告2020 第36輯	報告書	2021	國學院大學博物館
帝京大学総合博物館	帝京大学総合博物館館報 第2号 2017(平成29)年度	年報	2019	帝京大学総合博物館
帝京大学総合博物館	帝京大学総合博物館館報 第3号 2018(平成30)年度	年報	2020	帝京大学総合博物館
佐賀県文化・スポーツ交流課	三重津海軍所跡	小冊子	2021	佐賀県文化・スポーツ交流課
國學院大學考古学研究室	長野県安曇野市穂高古墳群 2018・2019年度 F9号墳発掘調査報告書	報告書	2021	國學院大學考古学研究室
独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所	TUBUNKEN NEWS 2020 no.73	小冊子	2021	独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所
公益財団法人古都大宰府保存協会	都府楼 52号	小冊子	2021	公益財団法人古都大宰府
東北大学総合学術博物館	東北大学総合学術博物館ニュースレター Omnividents NO.64	小冊子	2021	東北大学総合学術博物館
同志社大学歴史資料館	公家町遺跡発掘調査報告書—同志社幼稚園移転新築工事に伴う発掘調査—	報告書	2021	同志社大学歴史資料館
下関市立歴史博物館	特別展「海峡に魅せられた幕末の英傑」	図録	2021	下関市立歴史博物館
能古博物館	のご博物館だより 第85号	小冊子	2021	能古博物館
田川まるごと博物館	田川まるごと博物館マンスガイドブックはっち]2021春号	小冊子	2021	田川まるごと博物館
「博物館と医療・福祉のよりよい関係づくり」の構築に向けた博物館マネジメント人材育成事業実行委員会	令和2年度「大学における文化芸術推進事業」実施報告書	報告書	2021	九州産業大学美術館
「博物館と医療・福祉のよりよい関係づくり」の構築に向けた博物館マネジメント人材育成事業実行委員会	2021 九州産業大学国際シンポジウム 博物館と医療・福祉のよりよい関係～日本・英国・米国をつなぐオンライン開催～	報告書	2021	九州産業大学美術館
関西大学博物館	関西大学博物館彙報 阪陵 No.82	報告書	2021	関西大学博物館
かんさい・大学ミュージアム連携実行委員会	関西圏大学ミュージアム連携活性化事業 事業実施報告書 ようこそ大学ミュージアムへ—つなぐ・つなげる・つながる—	報告書	2021	関西大学博物館
同志社大学歴史資料館	同志社大学歴史資料館調査研究報告第16集 摂家二條家墓基礎調査報告書	報告書	2021	同志社大学歴史資料館
北海道大学総合博物館	北海道大学総合博物館ニュース 第41号	小冊子	2021	北海道大学総合博物館
久留米市美術館	白馬のゆくえ—小林萬吾と日本洋画50年 展覧会図録	図録	2021	久留米市美術館
長崎市長崎学研究所	長崎市長崎学研究所研究紀要 長崎学 第5号	紀要	2021	長崎市文化観光部 長崎学研究所
熊本大学五高記念館	熊本大学五高記念館叢書 第五集 昭和期の第五高等学校調査報告(三)	報告書	2021	熊本大学五高記念館
ゆくはし国際公募彫刻展実行委員会	第3回ゆくはし国際公募彫刻展—ゆくはしビエンナーレ2021—	図録	2021	ゆくはし国際公募彫刻展実行委員会
小郡市教育委員会	埋蔵文化財調査報告書11 小郡市文化財調査報告書 第330集	報告書	2020	小郡市教育委員会 教育部 文化財課
小郡市教育委員会	松崎六本松遺跡3 小郡市文化財調査報告書 第331集	報告書	2020	小郡市教育委員会 教育部 文化財課
小郡市教育委員会	三國小学校遺跡6・7 小郡市文化財調査報告書 第332集	報告書	2020	小郡市教育委員会 教育部 文化財課
小郡市教育委員会	津古牟田遺跡6 小郡市文化財調査報告書 第333集	報告書	2020	小郡市教育委員会 教育部 文化財課
小郡市教育委員会	三沢寺小路遺跡7 小郡市文化財調査報告書第335集	報告書	2020	小郡市教育委員会 教育部 文化財課
小郡市教育委員会	干潟遺跡10 小郡市文化財調査報告書 第334集	報告書	2020	小郡市教育委員会 教育部 文化財課
小郡市教育委員会	小坂井蓮輪遺跡5 小郡市文化財調査報告書 第336集	報告書	2020	小郡市教育委員会 教育部 文化財課
小郡市教育委員会	三沢権道遺跡4 小郡市文化財調査報告書 第337集	報告書	2020	小郡市教育委員会 教育部 文化財課
小郡市教育委員会	上岩田宮園遺跡 小郡市文化財調査報告書 第338集	報告書	2020	小郡市教育委員会 教育部 文化財課
小郡市教育委員会	早馬	報告書	2020	小郡市教育委員会 教育部 文化財課



# 博物館規程

## 西南学院大学博物館規程

2005(平成17)年10月5日  
制定

### (趣旨)

第1条 この規程は、西南学院大学学則（1949(昭和24)年4月1日）第5条に基づき、西南学院大学（以下「本学」という。）に設置する博物館に関する必要な事項を定める。

### (名称及び位置)

第2条 名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
西南学院大学博物館(ドージャー記念館)	福岡市早良区西新三丁目13番1号

### (目的)

第3条 西南学院大学博物館（以下「博物館」という。）は、次に掲げる事項を目的とする。

- (1) キリスト教文化、教育文化、地域文化、西南学院史等に関する博物館資料（以下「資料」という。）の収集、整理、保管、閲覧及び展示に関する事項
- (2) 前号の資料の調査研究に関する事項
- (3) 本学学生、教職員等の西南学院関係者並びに一般市民等の教養及び調査研究に資するために必要な事業の実施に関する事項

### (事業)

第4条 博物館は、前条の目的を達成するために次に掲げる事業を行う。

- (1) 実物、標本、模型、文献、図表、写真、スライド、ビデオ、DVD、CD等の収集、整理、保管、閲覧及び展示
- (2) 資料に関する専門的及び技術的な調査研究の実施
- (3) 本学学生、教職員等の学院関係者及び一般市民等への資料に関する必要な解説、助言、指導等
- (4) 資料に関する講演会、講習会、研究会等の主催及びその開催の援助
- (5) 資料に関する案内書、解説書、目録、年報、調査報告書等の作成及び頒布
- (6) 他の博物館等との刊行物及び情報の交換並びに博物館資料の相互貸借の実施
- (7) 本学学生に対する博物館実習の実施
- (8) その他必要と認められる事業

### (職員)

第5条 博物館に、館長その他必要な職員を置く。

第6条 館長は、館務を統括し、博物館を代表する。

2 館長は、本学の専任教授のうちから、博物館長選考委員会（以下「委員会」という。）の推薦に基づき、部長会議の承認を経て、学長がこれを補する。

3 委員会は、次に掲げる委員4名をもって構成する。

- (1) 学長
- (2) 神学部長
- (3) 人間科学部長
- (4) 国際文化学部長

4 館長の任期は、2年とし、再任を妨げない。

第7条 博物館に、博物館教員として学芸員を置く。

2 前項の他に学芸員資格を有する本学教員及び西南学院大学博物館学外研究員に関する内規（2019(令和元)年12月17日）に定める学外研究員を加えることができる。

3 博物館教員は、資料の収集、整理、保管、閲覧、展示及び調査研究その他これに関する事項について、専門的業務を行う。

4 博物館教員は、学芸員課程及び専門分野の授業を担当することができる。

第8条 博物館に社会連携課博物館事務室（以下「博物館事務室」という。）を置き、事務職員、学芸員及び学芸調査員を配置する。

2 事務職員は、博物館運営に係る事項及び庶務の事項を行う。

3 学芸員は、博物館教員の専門的業務及び事務職員の業務を補佐する。

4 学芸調査員は、学芸員業務及び事務職員の業務を補佐する。

### (博物館協議会)



第9条 博物館に、館長の諮問に応えるための機関として西南学院大学博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

第10条 協議会に関する事項は、西南学院大学博物館協議会規則（2005(平成17)年10月5日）に定める。

（博物館の管理運営）

第11条 博物館の利用及び管理運営については、西南学院大学博物館管理運営規則（2005(平成17)年10月5日）（以下「管理運営規則」という。）に定める。

（規格外事項の処理）

第12条 この規程に定めのない事項で博物館に関して必要な事項は、協議会の意見を聴いて、館長が定める。

（所管部署）

第13条 この規程に関する事務は、社会連携課博物館事務室の所管とする。

（規程の改廃）

第14条 この規程の改廃は、管理運営規則第12条に規定する博物館管理運営委員会及び部長会議の議を経て、学長が行う。

附 則

1 この規程は、2006(平成18)年4月1日から施行する。

2 初代館長の任期は、第6条第3項の規定にかかわらず、2006(平成18)年4月1日から2007(平成19)年6月30日までとする。

附 則

この規程は、2014(平成26)年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2018(平成30)年4月1日から施行する

附 則

この規程は、2019(平成31)年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2020(令和2)年4月1日から施行する。

## 西南学院大学博物館協議会規則

2005(平成17)年10月5日  
制定

(趣旨)

第1条 この規則は、西南学院大学博物館規程(2005(平成17)年10月5日)第9条に規定する西南学院大学博物館協議会(以下「協議会」という。)の組織及び運営に関し、必要な事項を定める。

(所掌事項)

第2条 協議会は、西南学院大学博物館(以下「博物館」という。)の運営に関し、館長の諮問に応えるとともに、博物館の行う博物館資料の収集、整理、保管、閲覧及び展示に関して調査審議し、館長に意見を述べるものとする。

2 前項の博物館資料の収集については、西南学院大学博物館資料収集検討委員会内規(2016(平成28)年3月9日)に定める。

(委員)

第3条 協議会は、次に掲げる委員6名をもって構成する。

- (1) 学芸員資格をもつ大学教員1名
- (2) 大学教員1名
- (3) 本部・大学事務職員1名
- (4) 学外の博物館関係者3名

第4条 前条に掲げる協議会の委員は、館長が指名する。

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第6条 協議会に、会長及び副会長各1名を置く。

第7条 会長及び副会長は、委員の互選によるものとし、任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

第8条 会長は、会務を総理する。

第9条 副会長は、会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

(会議の招集)

第10条 協議会の会議は、必要に応じ、会長が招集する。

2 館長が必要と認めたとときは、会長に協議会の招集を求めることができる。

(議決)

第11条 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、成立しない。

2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

(補則)

第12条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

(所管部署)

第13条 この規則に関する事務は、社会連携課博物館事務室の所管とする。

(規則の改廃)

第14条 この規則の改廃は、協議会の議を経て、部長会議が処理する。この場合において、その実施には、学長の承認を得ることとする。

附 則

1 この規則は、2006(平成18)年4月1日から施行する。

2 初代委員及び同会長、同副会長の任期は、第5条及び第7条の規定にかかわらず、2006(平成18)年4月1日から2007(平成19)年6月30日までとする。

附 則

この規則は、2016(平成28)年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、2018(平成30)年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、2019(平成31)年4月1日から施行する。

# 西南学院大学博物館管理運営規則

2005(平成17)年10月5日  
制定

## (趣旨)

第1条 この規則は、西南学院大学博物館規程（2005(平成17)年10月5日）第11条に基づき、西南学院大学博物館（以下「博物館」という。）の利用及び管理運営について定める。

## (休館日)

第2条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) キリスト降誕祭（12月25日）
- (3) 年末年始の休日（12月28日から1月5日）

2 前項の規定にかかわらず、館長が必要と認めるときは、臨時に休館又は開館することができる。ただし、この場合は、館長は、その都度あらかじめ日時を公示しなければならない。

## (開館時間)

第3条 博物館の開館時間は、午前10時から午後6時までとする。ただし、入館は午後5時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、館長が必要と認めるときは、当該時間を変更することができる。

## (入館料)

第4条 入館料は、無料とする。

2 前項の規定にかかわらず、特別展示など館長が必要と認めるときは、有料とすることができる。

## (入館の制限)

第5条 館長は、次の各号のいずれかに該当する場合、入館を禁じ、又は退館を命じることができる。

- (1) 他人に迷惑をかけ、展示品、保管物又は施設設備を損傷するおそれがあると認められるとき
- (2) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき
- (3) その他管理上支障があると認められるとき

## (資料の閲覧等)

第6条 館長が必要と認めるときは、利用者の依頼により、その調査研究の用に供するために、博物館の所蔵する資料（以下「資料」という。）の閲覧又は複写を許可することができる。

2 資料の閲覧又は複写をしようとする者は、あらかじめ資料の閲覧又は複写の申請をしなければならない。

第7条 次に該当する資料は、閲覧又は複写を制限することがある。

- (1) 保存に影響を及ぼすおそれがあると認められるもの
- (2) 現に展示中のもの
- (3) 寄託された資料及び借用した資料で、寄託者又は貸出者の承諾を得ていないもの
- (4) その他館長が不相当と認めたもの

## (資料の貸出し)

第8条 館長は、次の各号のいずれかに該当する場合、資料の館外貸出しを行うことができる。

- (1) 博物館その他これに相当する施設が行う展示の用に供するとき
- (2) 学校が授業の用に供する場合で、館長が適当と認めるとき
- (3) その他館長が適当と認めるとき

2 資料の館外貸出しを希望する者は、別に定めるところにより、館長の許可を受けなければならない。

3 資料の館外貸出しの許可を受ける者は、資料借用書を館長に提出しなければならない。

4 資料の館外貸出しの許可を受けた者は、館長の指示するところにより、管理にあたらなければならない。

5 資料の館外貸出しの許可を受けた者は、当該資料を他に転貸してはならない。

6 資料の貸出期間は、館長がその都度定める。

## (損害の賠償)

第9条 見学者等の博物館の利用者又は資料の館外貸出しの許可を受けた者が、故意又は過失など自己の責に帰すべき理由により、施設設備、展示資料又は貸出資料を損傷し、又は滅失したときは、館長の指示を受けてこれを原形に復し、又は館長が定める相当の代価をもって損害を賠償しなければならない。ただし、館長が特にやむを得ない事情があると認めるときは、この限りではない。

## (資料の寄贈)

第10条 博物館は、資料の寄贈を受けることができる。

2 博物館に資料を寄贈しようとする者は、別に定めるところにより、館長にその旨を申出るものとする。

3 館長が寄贈を受けることを決定した場合は、本人にこの旨を通知するものとする。

4 寄贈を受けた資料は、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を表記し、永くその篤志を伝える。

## (資料の寄託)

第11条 博物館は、資料の寄託を受けることができる。

2 博物館に資料を寄託しようとする者は、別に定めるところにより、館長にその旨を申出るものとする。

3 館長が寄託を受けることを決定した場合は、寄託者にこの旨を通知するものとする。

4 寄託資料の寄託期間は、その都度館長が寄託者と協議して定める。

- 5 寄託資料は、博物館所蔵の資料と同一の取扱いとする。
- 6 寄託資料は、あらかじめ定められた寄託期間にかかわらず、寄託者の請求又は博物館の都合により、これを返還することがある。
- 7 寄託資料が、天災その他の不可抗力によって損傷又は滅失したとき、博物館は損害賠償の責を負わない。

(博物館管理運営委員会)

第12条 博物館の運営に関する事項を協議する機関として博物館管理運営委員会（以下「委員会」という。）を置く。

第13条 委員会は、委員長1名、委員5名をもって構成する。

第14条 委員長は、館長が兼任するものとする。

第15条 委員は、次に掲げる者とする。

- (1) 博物館学芸員課程主任
- (2) 神学部長
- (3) 大学事務長
- (4) 博物館事務室責任者
- (5) 博物館教員

第16条 委員の任期は、各委員の役職在任期間とする。

第17条 委員長が必要と認めた場合は、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができるものとする。

第18条 委員会は、委員長がこれを招集して、その議長となる。ただし、委員長が欠けたとき又は委員長に事故があるときは、委員の互選によって議長を決定する。

(議決)

第19条 委員会は、委員の過半数の出席がなければ、成立しない。

- 2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。

(補則)

第20条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、館長が別に定める。

(所管部署)

第21条 この規則に関する事務は、社会連携課博物館事務室の所管とする。

(規則の改廃)

第22条 この規則の改廃は、委員会及び部長会議の議を経て、学長が行う。

附 則

この規則は、2006(平成18)年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、2014(平成26)年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、2018(平成30)年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、2019(平成31)年4月1日から施行する。

## 西南学院大学博物館(ドージャー記念館)講堂使用内規

2006(平成18)年6月14日  
制定

## (趣旨)

第1条 この内規は、西南学院大学博物館管理運営規則(2005(平成17)年10月5日)第20条の規定に基づき、西南学院大学博物館(ドージャー記念館)講堂(以下「講堂」という。)の使用に関する事項を定める。

## (目的)

第2条 講堂は、西南学院大学博物館規程(2005(平成17)年10月5日)第3条の目的を達成するための活動の場として供することを目的とする。

## (使用許可要件)

第3条 西南学院大学博物館長(以下「館長」という。)は、次に掲げる事項に該当する場合、講堂の使用を許可する。ただし、本学の建学の精神に反する目的及び内容である場合は、この限りでない。

- (1) 大学が主催する行事(授業及びチャペル・アワーを含む)
- (2) 大学学生団体が主催し、かつ、学生部長が認めた行事
- (3) 大学教職員が主催する行事
- (4) 大学同窓会が主催する行事
- (5) その他、特に館長が許可する行事

## (使用時間)

第4条 講堂の使用時間は、午前10時から午後6時までとする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

## (休館日)

第5条 次に掲げる休館日は、講堂を使用できないものとする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

- (1) 日曜日
- (2) キリスト降誕祭(12月25日)
- (3) 年末年始の休日(12月28日から1月5日まで)
- (4) 館長が、建物又は備品の修理その他の理由により必要と認めた日

## (使用願の提出)

第6条 講堂の使用を希望する者又は団体(以下「使用者」という。)は、所定の使用願を社会連携課博物館事務室(以下「事務室」という。)に提出し、館長の許可を受けなければならない。この場合において、使用者が、時間外又は休館日の使用を希望するときも同様とする。

- 2 前項の使用願の申込み期限は、使用予定日の1か月前とする。

## (講堂使用料)

第7条 講堂の使用料は、無料とする。ただし、第3条第3号及び第4号に該当し、かつ、入場料を徴収する行事又は第3条第5号に該当する行事は、有料を原則とする。

- 2 前項ただし書に該当する場合の使用料金及び時間外管理経費は、次に掲げるとおりとする。

使用料金(税込み)	時間外管理経費(税込み)
1時間当たり5,000円	5時間以内 10,000円
	5時間超 20,000円

## (講堂内の禁止行為)

第8条 講堂内においては、次に掲げる行為を禁止する。

- (1) 火気の使用
- (2) 許可なく物品の販売を行うこと
- (3) 許可なく金品の寄付募集を行うこと
- (4) 許可なく展示、掲示及び広告又は宣伝を行うこと
- (5) 飲食及び飲酒
- (6) 喫煙
- (7) 凶器及び危険物等の搬入
- (8) 喧騒にわたる行為
- (9) スパイクシューズ及び下駄ばき
- (10) 許可なく備品(長椅子等)を移動すること

## (臨時設備及び物品の搬入、搬出)

第9条 使用者が、その活動のために臨時設備を施し、又は講堂常備品以外の物品を搬入しようとするときは、あらかじめ館長の許可を受け、係員の指示に従わなければならない。

- 2 臨時設備又は物品の搬出に遅滞があった場合は、館長が適宜に措置を講ずることができるものとする。この場合において、搬出費用は、使用者の負担とする。

## (使用の取消又は中止)

第10条 館長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、その使用許可を取消し又は使用を中止させることができる。



- (1) 建物又は備品等を破壊するおそれがあるとき
- (2) 秩序又は風紀を乱すおそれがあるとき
- (3) 虚偽の申込みが判明したとき
- (4) 事務室の指示に従わなかったとき
- (5) その他管理上支障があると認めるとき

(損害賠償)

第11条 使用者は、建物、付帯設備、備品等を汚損、破壊又は滅失した場合、事務室に届け出て、その損害を賠償しなければならない。

(所管部署)

第12条 この内規に関する事務は、事務室の所管とする。

(内規の改廃)

第13条 この内規の改廃は、博物館管理運営委員会の議を経て、館長が行う。

附 則

この内規は、2006(平成18)年6月14日から施行する。

附 則

この内規は、2010(平成22)年5月12日から施行する。

附 則

この内規は、2018(平成30)年4月1日から施行する。

附 則

この内規は、2019(平成31)年4月1日から施行する。

# 西南学院大学博物館(ドージャー記念館)パイプオルガンの管理及び使用に関する内規

2007(平成19)年5月24日  
制定

## (趣旨)

第1条 この内規は、西南学院大学博物館(ドージャー記念館)設置のパイプオルガンの管理及び使用を円滑に行うため、必要な事項を定めるものとする。

## (管理)

第2条 パイプオルガンの管理は、学長の委嘱により博物館長及び大学事務長が協議の上、これにあたる。

## (委員会の構成)

第3条 第1条の事項を協議するためパイプオルガン管理運用委員会(以下「委員会」という。)を置く。

2 委員会は、次に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 大学事務長
  - (2) 学院宗教主事(音楽担当)(以下「宗教主事」という。)
  - (3) 博物館教員
  - (4) 学長が委嘱する教員(神学部教員を含む)若干名
  - (5) 総務課長
  - (6) 施設課長
  - (7) キリスト教活動支援課長
  - (8) 博物館事務室責任者(以下「責任者」という。)
- 3 前項第4号に規定する委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

## (委員長)

第4条 委員会には、委員長を置き、大学事務長がこれにあたる。

2 委員長に事故あるときは、前条第2項の委員の互選によりこれを定める。

## (招集及び議事)

第5条 委員長は、必要に応じ委員会を招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。

3 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

## (使用対象者)

第6条 パイプオルガンの使用は、博物館長が講堂の使用を認めた行事に際し、次に掲げる者に限り認めるものとする。

- (1) 宗教主事
- (2) 宗教主事が推薦する者
- (3) パイプオルガンを使用する授業科目担当者及び受講生
- (4) 学長が特に推薦する者

## (使用時間)

第7条 パイプオルガンの使用時間は、午前10時から午後6時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、博物館長が必要と認めたときは、当該時間を変更することができる。

## (使用手続等)

第8条 パイプオルガンの使用を希望する者は、西南学院大学博物館(ドージャー記念館)講堂使用内規(2006(平成18)年6月14日)第6条第1項の使用願により許可を得るものとする。

2 パイプオルガン使用の際は、博物館事務室係員の指示に従うものとする。

## (使用者の管理義務)

第9条 パイプオルガンの使用者は、次に掲げる事項について特に注意しなければならない。

- (1) パイプオルガン使用中の鍵の管理
  - (2) 使用後のパイプオルガンの施錠
  - (3) 鍵の返却
- 2 故障又は調整の必要が生じた時は、直ちに宗教主事及び責任者に通知すること。

## (定めのない事項)

第10条 パイプオルガンの管理及び使用について、この内規に定めのない事項については、必要に応じ学長と大学事務長が協議の上、決定する。

## (所管部署)

第11条 この内規に関する事務は、社会連携課博物館事務室の所管とする。

## (内規の改廃)

第12条 この内規の改廃は、委員会の議を経て学長が行う。

## 附 則

この内規は、2007(平成19)年5月24日から施行し、2007(平成19)年5月15日から適用する。

附 則  
この内規は、2009(平成21)年7月30日から施行する。

附 則  
この内規は、2014(平成26)年4月1日から施行する。

附 則  
この内規は、2018(平成30)年4月1日から施行する。

附 則  
この内規は、2019(平成31)年4月1日から施行する。

# 西南学院大学博物館資料収集検討委員会内規

2016(平成28)年3月9日  
制定

(趣旨)

第1条 この内規は、西南学院大学博物館協議会規則（2005(平成17)年10月5日）第2条第2項に基づき、博物館資料の収集に必要な事項を定めるものとする。

(委員会の設置)

第2条 博物館において所蔵する資料の収集を適正かつ円滑に行うため、博物館資料収集検討委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(委員会の構成)

第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 博物館長（以下「館長」という。）
- (2) 館長が委嘱する専任教員若干名
- (3) 博物館教員
- (4) 大学事務長

2 次条第1項第1号の資料を審議する場合は、前項の委員の他に当該資料に関する専門家（以下「専門家」という。）を委員として加えなければならない。

3 専門家は、やむを得ず委員会に出席できないときは、必ず当該資料収集に関する意見書を館長に提出しなければならない。

4 役職者以外の委員（専門家を除く。）の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。なお、役職上の委員の任期は、その職にある期間とする。

(委員会の開催要件)

第4条 委員会は、次に掲げる場合に開催しなければならない。

- (1) 1資料の価格（税込み）が100万円を超える場合
- (2) 当該年度の資料購入予算限度額を超える場合
- (3) その他、館長が諮問する場合

(委員長)

第5条 委員会に、委員長を置く。

2 委員長は、館長がこれに当たる。館長が欠けたとき又は館長に事故あるときは、委員の互選によって、これを定める。

(招集等)

第6条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。

2 委員会は、必要に応じて委員以外の者（学外者を含む。）の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(委員会の成立及び議事)

第7条 委員会は、構成員の過半数の出席がなければ成立しない。

2 委員会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(所管部署)

第8条 この内規に関する事務は、社会連携課博物館事務室の所管とする。

(内規の改廃)

第9条 この内規の改廃は、西南学院大学博物館協議会の議を経て、部長会議が処理する。この場合において、その実施には、学長の承認を得ることとする。

附 則

この内規は、2016(平成28)年4月1日から施行する。

附 則

この内規は、2018(平成30)年4月1日から施行する。

附 則

この内規は、2019(平成31)年4月1日から施行する。

## 西南学院大学博物館学外研究員に関する内規

2019(令和元)年12月17日  
制定

### (趣旨)

第1条 この内規は、西南学院大学博物館規程（2005（平成17）年10月5日）第7条第2項に基づき、西南学院大学博物館（以下「博物館」という。）の学外研究員に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (定義)

第2条 学外研究員とは、博物館の事業を推進し、諸活動に寄与することを目的とし、博物館の関係者と協力して資料の収集及び研究に従事する学外者をいう。

2 前項の学外者とは、原則として次に掲げる者をいう。

- (1) 国立、公立及び私立の教育研究機関に所属する、又は所属した教育職員及び研究者
- (2) 博物館資料の調査、収集、整理、保存、公開展示等について専門知識を有する者

### (申込み)

第3条 学外研究員を希望する者は、所定の様式による学外研究員受入申請書を博物館長（以下「館長」という。）に提出しなければならない。

### (受入れ)

第4条 学外研究員の受入れに関しては、館長の承認を得て、博物館管理運営委員会（以下「委員会」という。）に報告するものとする。

### (受入れ期間)

第5条 学外研究員の受入れ期間は、原則として2年とする。ただし、館長が必要と認めるときは、これを更新することができる。

2 館長が、博物館における業務遂行に支障があると判断したときは、その職務を解くことができる。

### (待遇)

第6条 学外研究員と博物館の間には、雇用関係は生じないものとする。

### (施設等の使用)

第7条 学外研究員は、本学の教育・研究に支障のない範囲において、大学図書館及び博物館の施設を利用でき、博物館の所蔵資料を調査研究することができる。ただし、研究室は、原則として提供しない。

### (刊行物への執筆)

第8条 学外研究員は、博物館が発行する刊行物に執筆し、その刊行物を受け取ることができる。

### (所管部署)

第9条 この内規に関する事務は、社会連携課博物館事務室の所管とする。

### (内規の改廃)

第10条 この内規の改廃は、委員会の議を経て、館長が行う。

### 附 則

この内規は、2020(令和2)年4月1日から施行する。



# 西南学院大学博物館組織

## 大学博物館

館長 伊藤 慎二（兼任、本学国際文化学部教授）  
 専門：考古学（アジア・太平洋）  
 琉球列島・ロシア極東・オセアニアの先史考古学などをおもに研究。

博物館教員 下園 知弥（専任、助教・学芸員）  
 専門：キリスト教思想・キリスト教美術  
 キリスト教の思想・美術を中心に研究。時代は古代および中世が専門。

## 博物館事務室

### 臨時職員

事務職員 大西 修三  
 学芸研究員 山尾 彩香（教育普及担当学芸員）  
 迫田ひなの（調査研究担当学芸員〔日本近世史〕）  
 学芸調査員 早田 萌（本学大学院国際文化研究科研究生）  
 勝野みずほ（本学国際文化学部学部生）  
 山本 恵梨（本学国際文化学部学部生）  
 相江なぎさ（本学国際文化学部学部生）

## 博物館管理運営委員会（西南学院大学博物館管理運営規則第14条～15条）

委員長 伊藤 慎二（博物館長）  
 委員 尹 芝恵（博物館学芸員課程主任 本学国際文化学部准教授）  
 濱野 道雄（神学部長 本学神学部教授）  
 三苦 正淳（大学事務長）  
 下園 知弥（博物館教員）  
 松崎 尚志（社会連携課長 博物館事務室責任者）

## 博物館協議会（西南学院大学博物館協議会規則第3条）

会長 有馬 学（福岡市博物館館長）  
 副会長 島谷 弘幸（九州国立博物館館長）  
 委員 尹 芝恵（博物館学芸員課程主任 本学国際文化学部准教授）  
 山根 明弘（本学人間科学部社会福祉学科教授）  
 三苦 正淳（本学大学事務長）  
 齊藤 真人（学校法人立花学園立花高等学校校長）

（2021年8月現在）

西南学院大学博物館年報 第 13 号  
2020

発行日 2021年 8 月31日

編集発行 西南学院大学博物館  
〒814-8511 福岡市早良区西新3-13-1  
TEL(092)823-4785 FAX(092)823-4786

印刷 株式会社インテックス福岡  
〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-15-1  
TEL(092)477-7002 FAX(092)477-7003

 西南学院大学